

伊勢市公共下水道工事標準構造図集 (汚 水)

令和8年2月

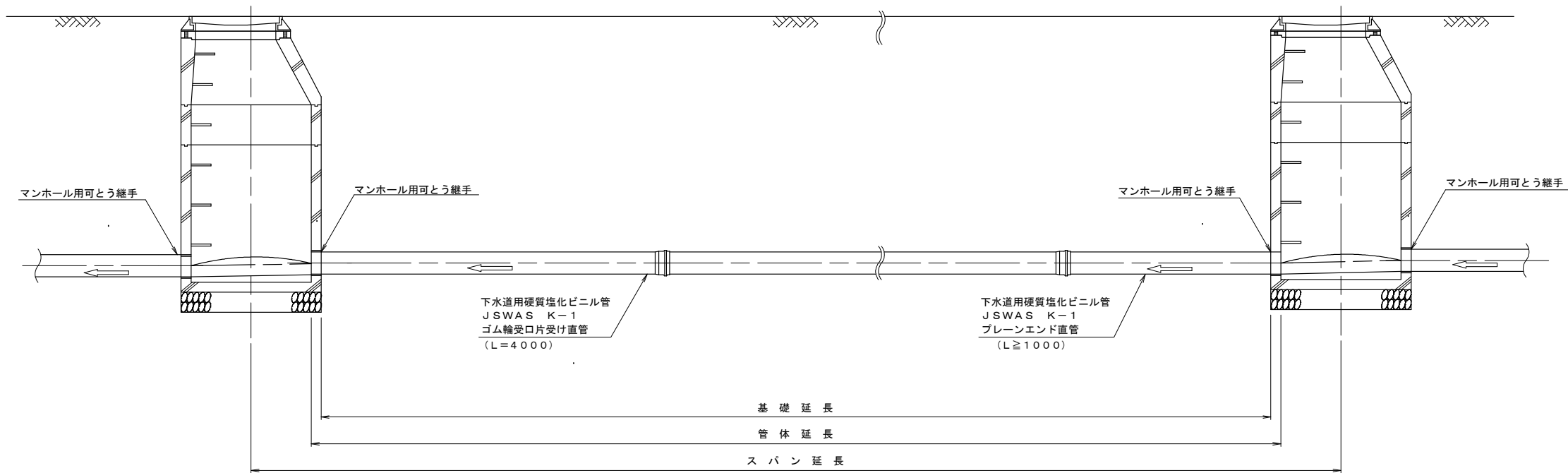
伊勢市上下水道部下水道課

図面一覧表

図面番号	図 面 名 称
1	管布設工標準図（下水道用硬質塩化ビニル管）
2	管布設工標準図（下水道用リブ付硬質塩化ビニル管）
3	管路土留工標準図（参考図）
4	組立0号マンホール標準構造図
5	組立楕円マンホール標準構造図
6	組立楕円マンホール（レジン製）標準構造図
7	組立1号マンホール標準構造図
8	組立1号マンホール（レジン製）標準構造図
9	組立2号マンホール標準構造図
10	組立2号マンホール（レジン製）標準構造図
11	組立3号マンホール標準構造図
12	小型マンホール（コンクリート製）標準構造図
13	小型マンホール（レジン製）標準構造図
14	小型マンホール（塩ビ製）標準構造図
15	インバート標準構造図
16	副管工構造図
17	取付管およびます工標準図
18	舗装復旧図（市道）
19	舗装復旧図（県道）

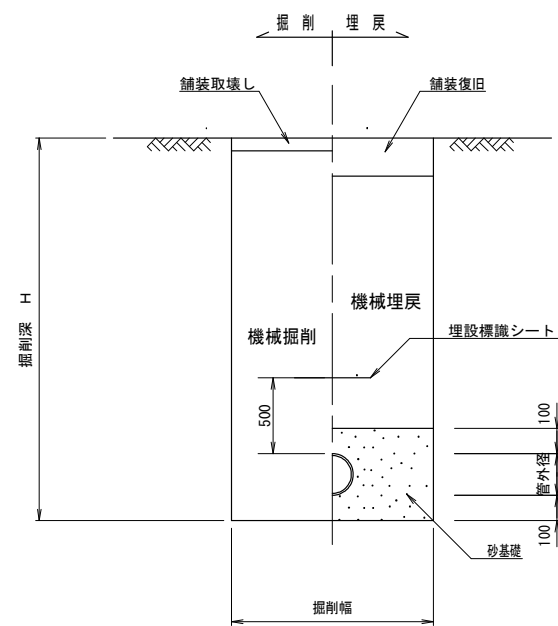
管布設工標準図（下水道用硬質塩化ビニル管）

S=1:40



土工定規図

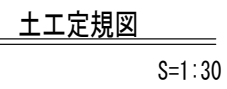
S=1:30



(参考値)

規 格	管 材				掘 削 幅				備 考
	寸 法 表				素掘	アルミ矢板 軽量鋼矢板	簡易土留		
	呼び径	内径	管厚	管外径	H≤1.5m	H>1.5m	TYPE 1	TYPE 2	
		D	t	D1	B	B	B	B	
		mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	
下水道用硬質塩化ビニル管 JSWAS K-1	100	107	3.1	114	700	800	850	900	
〃	150	154	5.1	165	750	850	900	1000	
〃	200	202	6.5	216	800	900	950	1050	
〃	250	250.2	7.8	267	850	950	1000	1100	

S=1:40

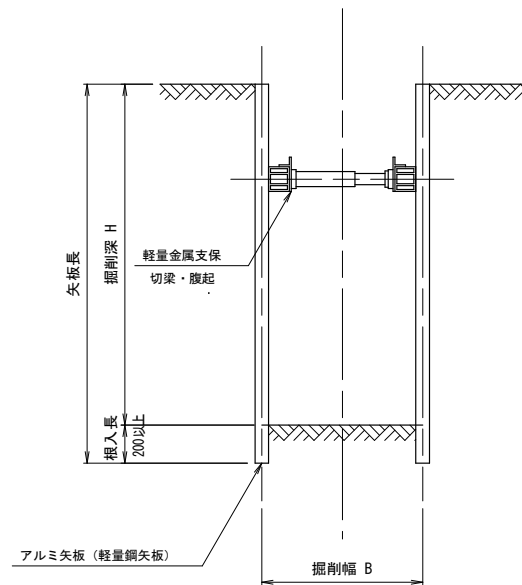


規 格	管 材				掘 削 幅				備 考
	寸 法 表				素掘	アルミ矢板 軽量鋼矢板	簡易土留		
	呼び径	内径	管厚	外径 (標準値)			H≦1.5m	H>1.5m	
		D	t	DI	B	B	B	B	
		mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	
下水道用リブ付硬質塩化ビニル管 JSWAS K-13	150	150	2.4	155.5	750	850	900	1000	
〃	200	200	2.4	205.5	800	900	950	1050	
〃	250	250	2.7	256.1	850	950	1000	1100	

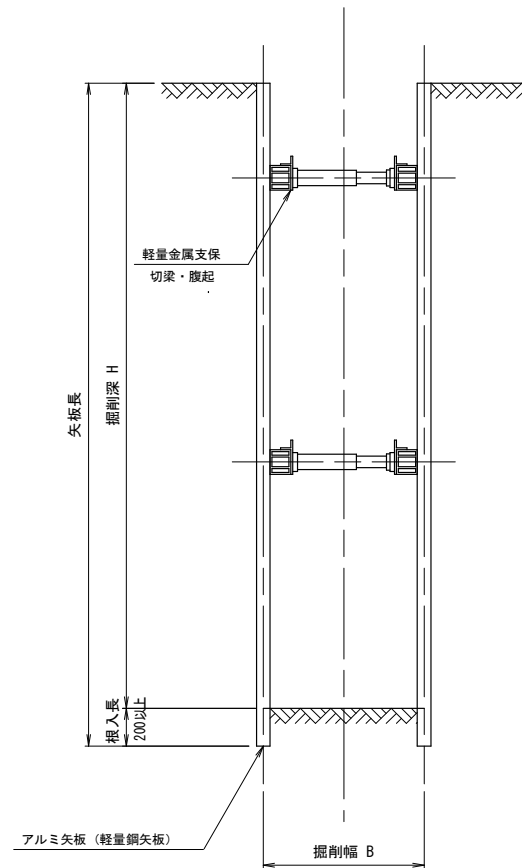
S=1:40

Technical drawing of a bridge cross-section showing a four-span continuous beam structure. The spans are 1500, 2500, and 1500 units long. The total length is 4000 units. The drawing includes dimensions for the spans, the total length, and the spacing between the four piers (750 units).

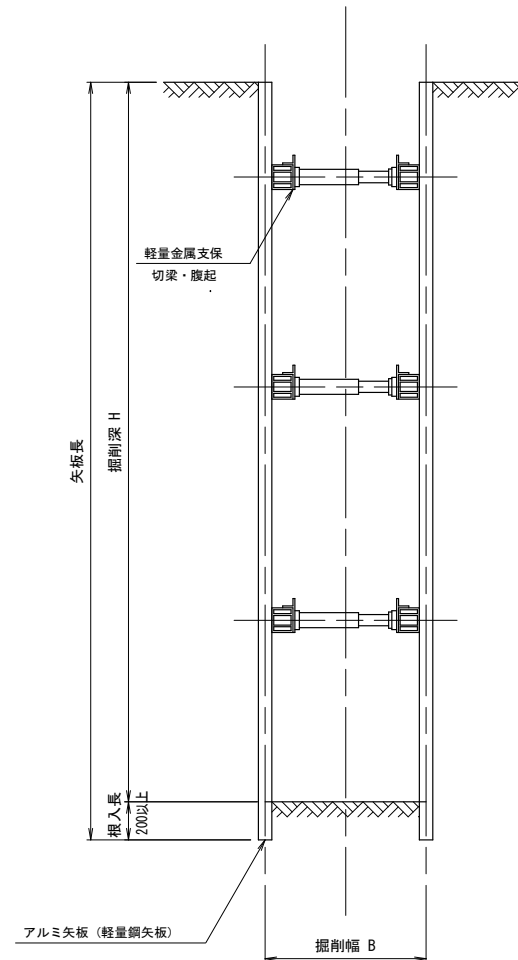
支保工 1 段
($H \leq 2.0\text{m}$)



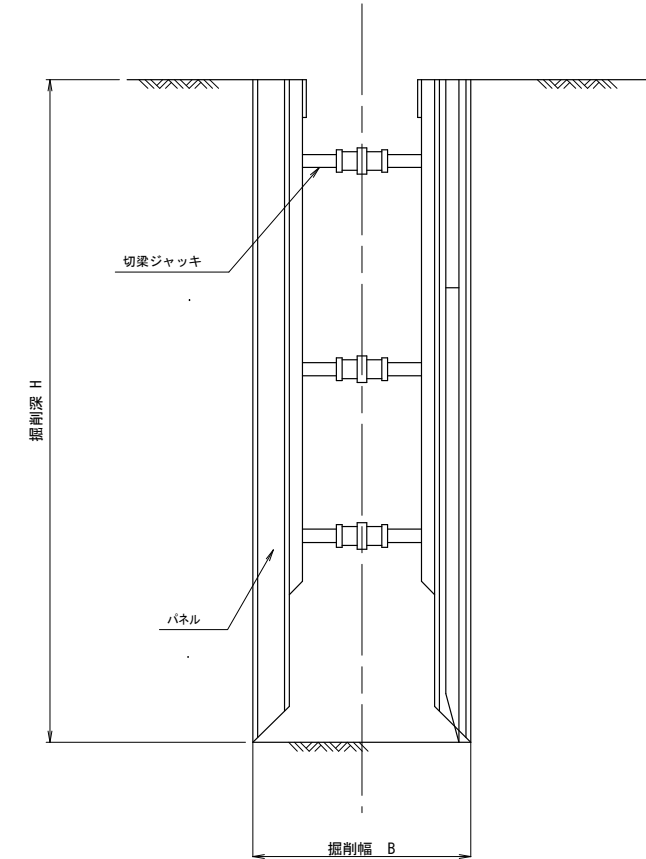
支保工 2 段
($2.0\text{m} < H \leq 3.5\text{m}$)



支保工 3 段
($3.5\text{m} < H \leq 4.0\text{m}$)



簡易土留工



掘削深(H)	矢板長
$H \leq 1.30$	1.50
$1.30 < H \leq 1.80$	2.00
$1.80 < H \leq 2.30$	2.50
$2.30 < H \leq 2.80$	3.00
$2.80 < H \leq 3.30$	3.50
$3.30 < H \leq 3.80$	4.00

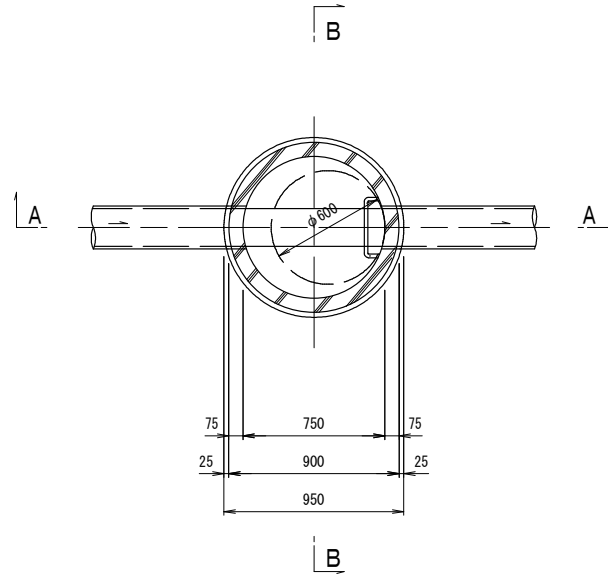
土留支保工（輕量金屬支保工）標準段數

掘削深(H)	段数
$H \leq 2.00$	1段
$2.00 < H \leq 3.50$	2段
$3.50 < H < 4.00$	3段

組立0号マンホール標準構造図

S=1:40

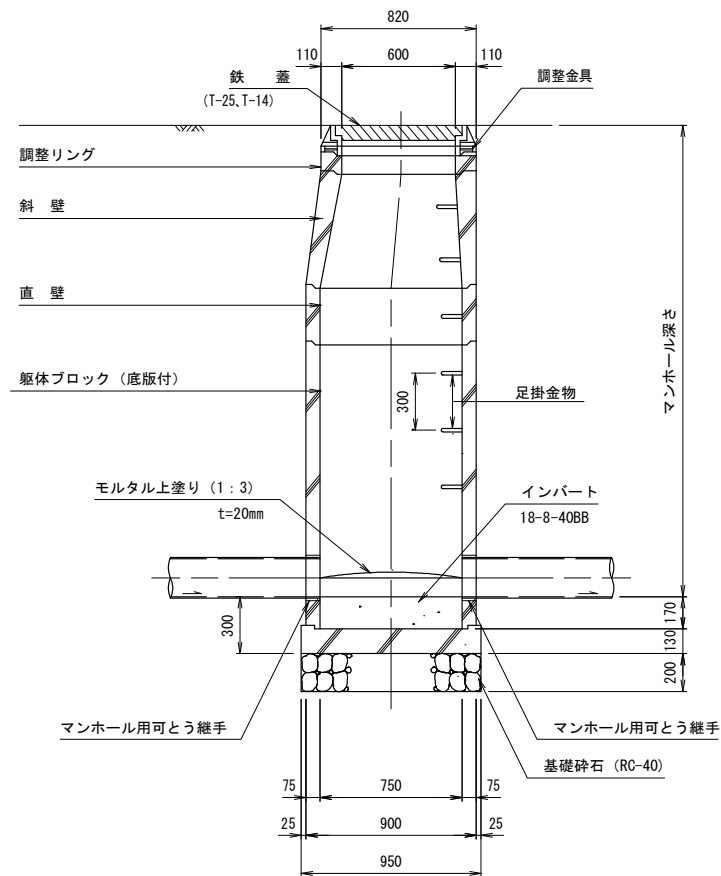
平面图



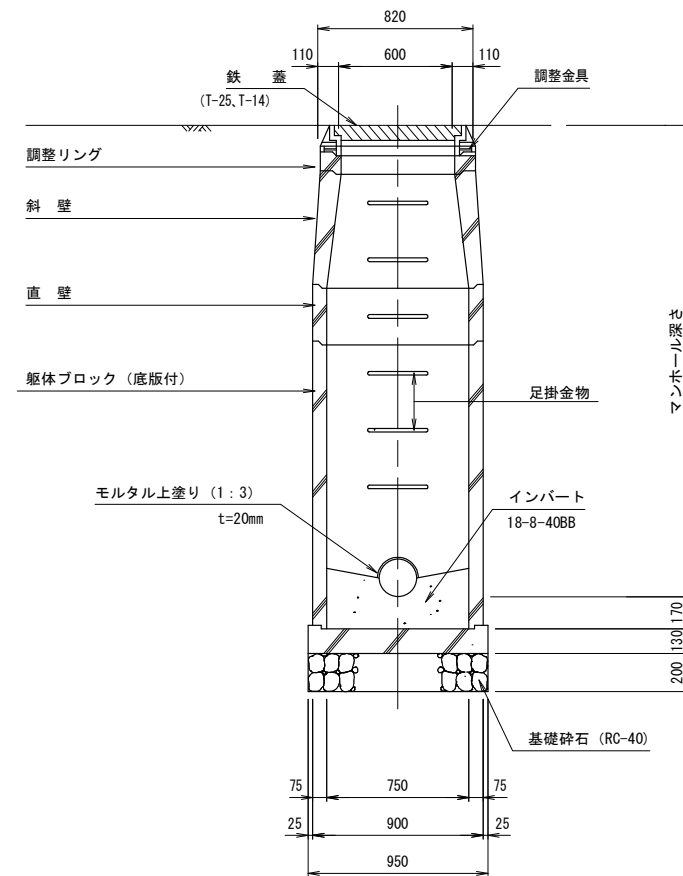
寸法表

	高さ (mm)
鉄蓋	110
調整金具	25
	45
調整リング	50
	100
	150
斜壁ブロック	300
	450
	600
直壁ブロック	300
	600
	900
	1200
	1500
躯体ブロック	1800
	600
	900
	1200
躯体ブロック (底板付)	1500
	1800
	600
	900
底版ブロック	1200
	1500
	1800

A - A



B-B



※マンホール部材の組合せは指定しない。

ただし、調整リングは少なくとも1個使用すること。

※調整コマは専用のものを使用すること。

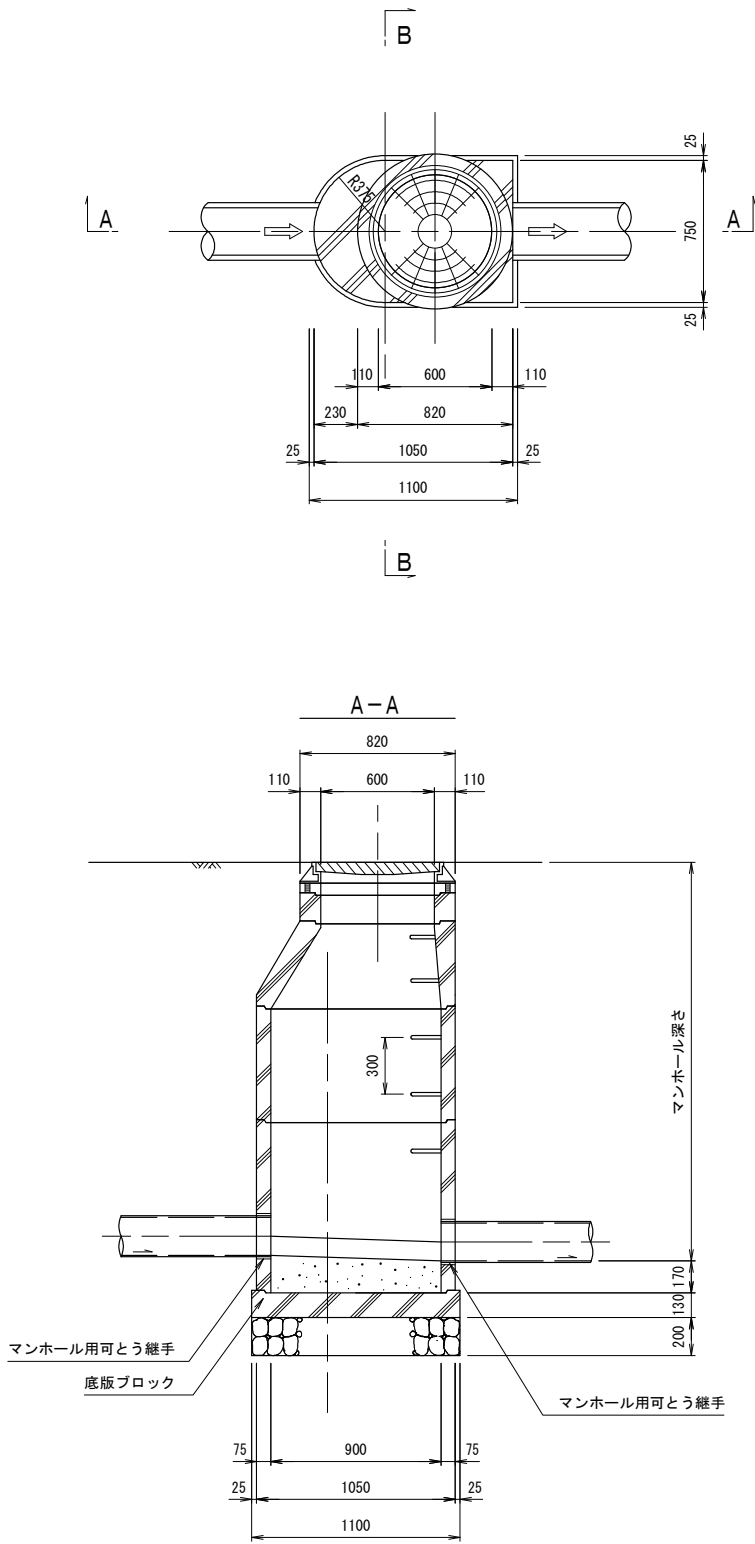
※マンホール蓋の表面柄については以下のとおりとする。

地 区	蓋の表面柄
旧伊勢市	オカゲマイリ
旧小俣町	桜
旧二見町	夫婦岩
旧御薮村	(み)

組立楕円マンホール標準構造図

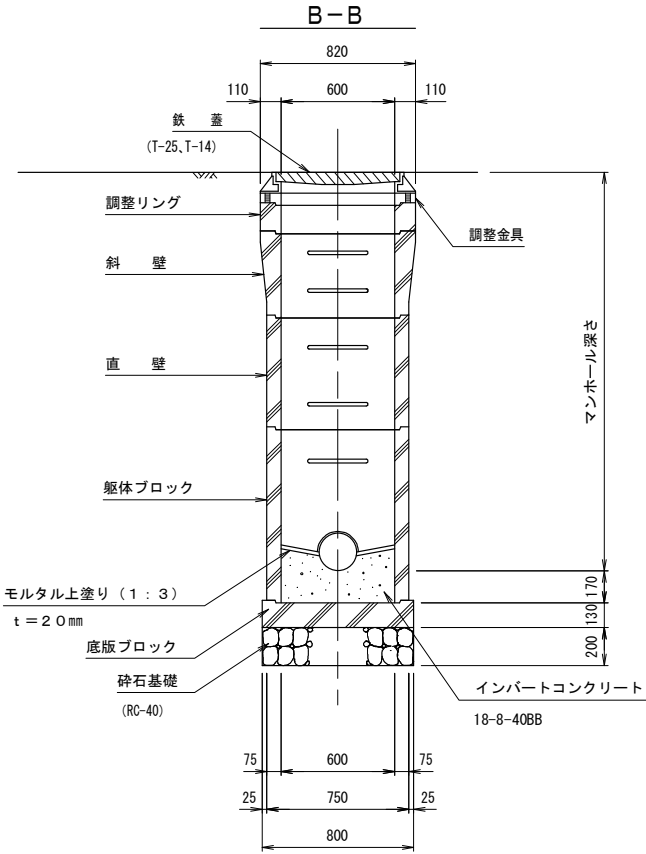
S=1:40

平面図



寸法表

	高さ (mm)
鉄蓋	110
調整金具	25
調整リング	45
	50
	100
	150
斜壁ブロック	450
	600
	300
直壁ブロック	600
	900
躯体ブロック	600
	900
底板ブロック	130

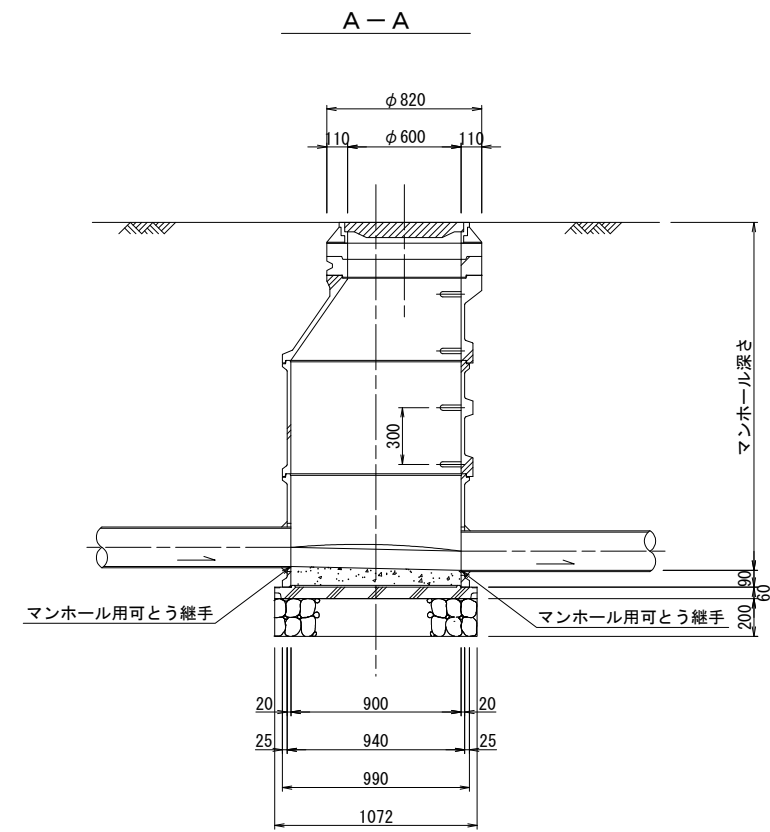
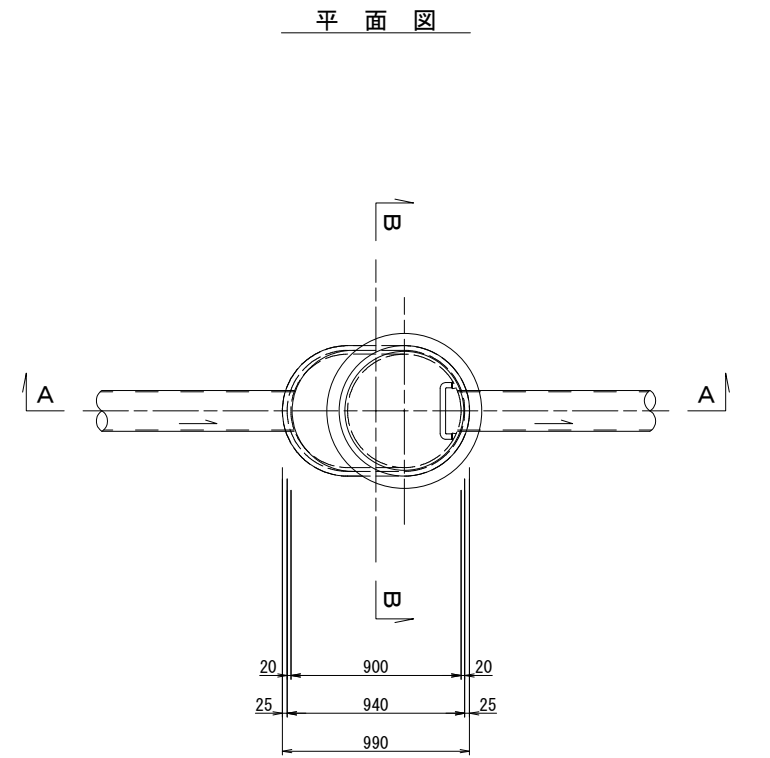


※マンホール部材の組合せは指定しない。
ただし、調整リングは少なくとも1個使用すること。
※調整コマは専用のものを使用すること。
※マンホール蓋の表面柄については以下のとおりとする。

地 区	蓋の表面柄
旧伊勢市	オカゲマイリ
旧小俣町	桜
旧二見町	夫婦岩
旧御園村	(み)

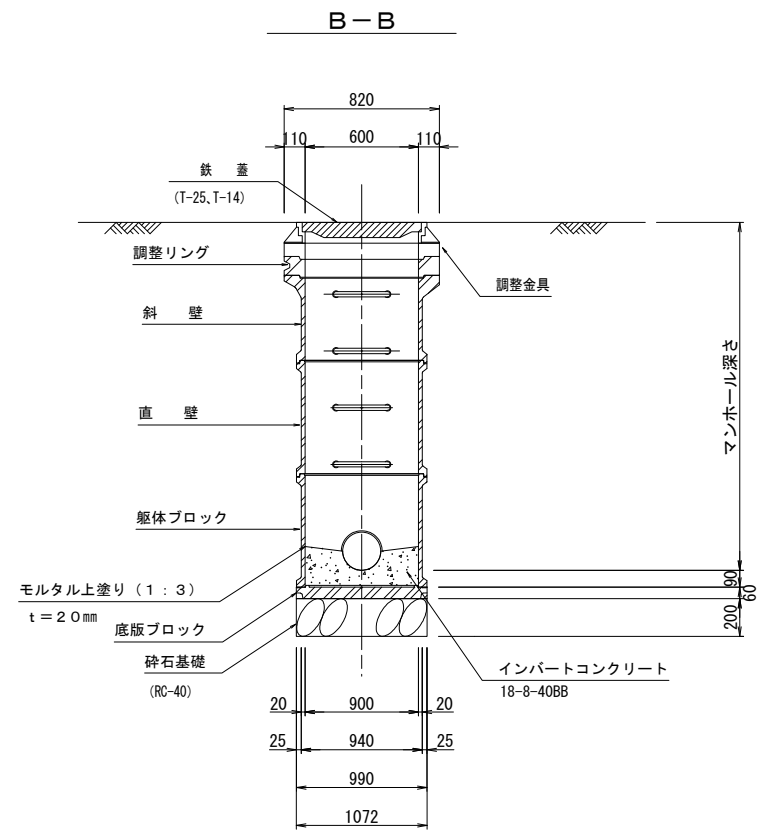
組立楕円マンホール（レジン）標準構造図

S=1:40



寸法表

	高さ (mm)
鉄蓋	110
調整金具	25
	45
	50
	70
	90
調整リング	50
	100
	150
斜壁ブロック	300
	450
直壁ブロック	300
	600
躯体ブロック	600
底板ブロック	130



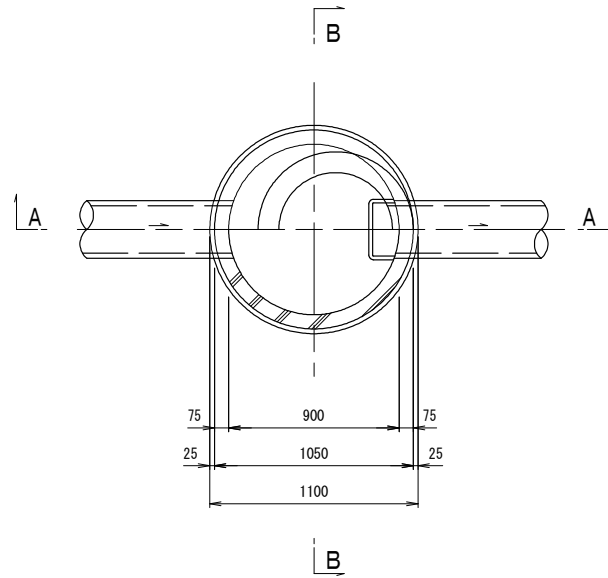
※マンホール部材の組合せは指定しない。
ただし、調整リングは少なくとも1個使用すること。
※調整コマは専用のものを使用すること。
※マンホール蓋の表面柄については以下のとおりとする。

地 区	蓋の表面柄
旧伊勢市	オカゲマイリ
旧小俣町	桜
旧二見町	夫婦岩
旧御園村	(み)

組立 1 号マンホール標準構造図

S=1:40

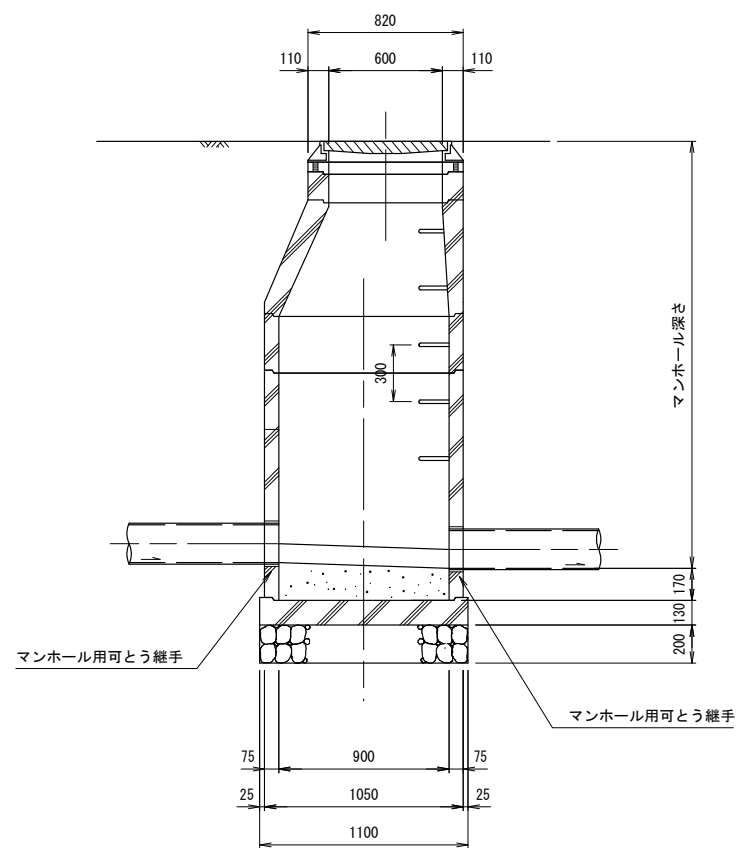
平面图



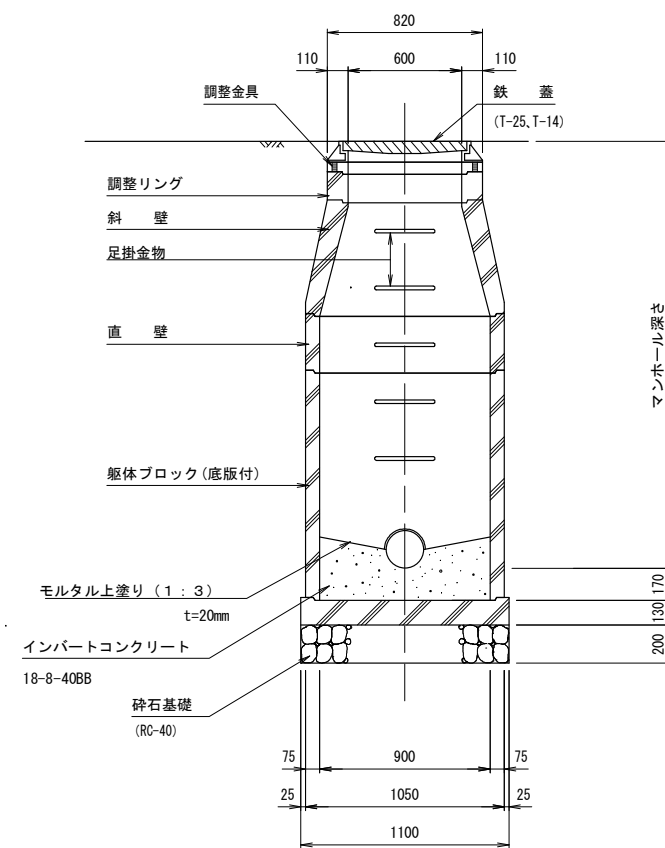
寸法表

	高さ (mm)
鉄蓋	110
調整金具	25
	45
調整リング	50
	100
	150
斜壁ブロック	300
	450
	600
直壁ブロック	300
	600
	900
	1200
	1500
躯体ブロック	1800
	600
	900
	1200
躯体ブロック (底板付)	1500
	1800
	600
	900
	1200
底版ブロック	1500
	1800
	130

A - A



B - B



※マンホール部材の組合せは指定しない。

ただし、調整リングは少なくとも1個使用すること。

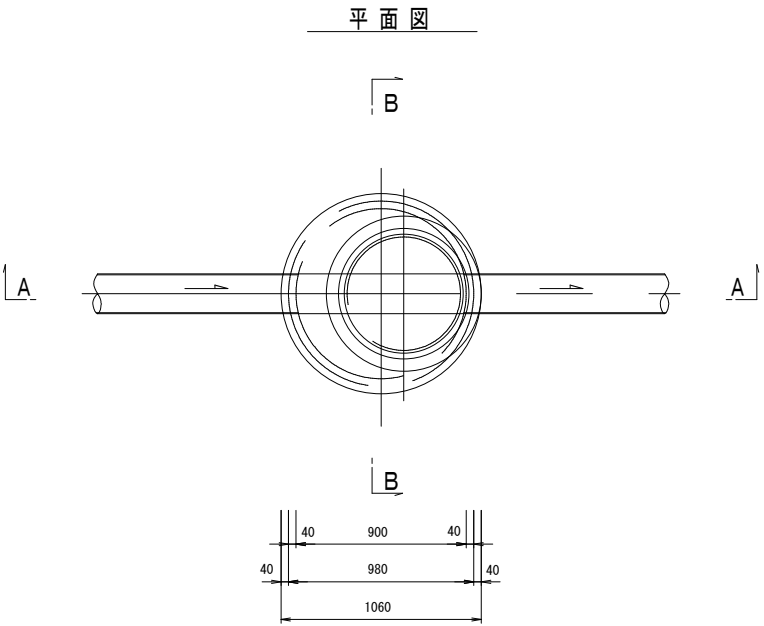
※調整コマは専用のものを使用すること。

※マンホール蓋の表面柄については以下のとおりとする。

地 区	蓋の表面柄
旧伊勢市	オカゲマイリ
旧小俣町	桜
旧二見町	夫婦岩
旧御園村	(み)

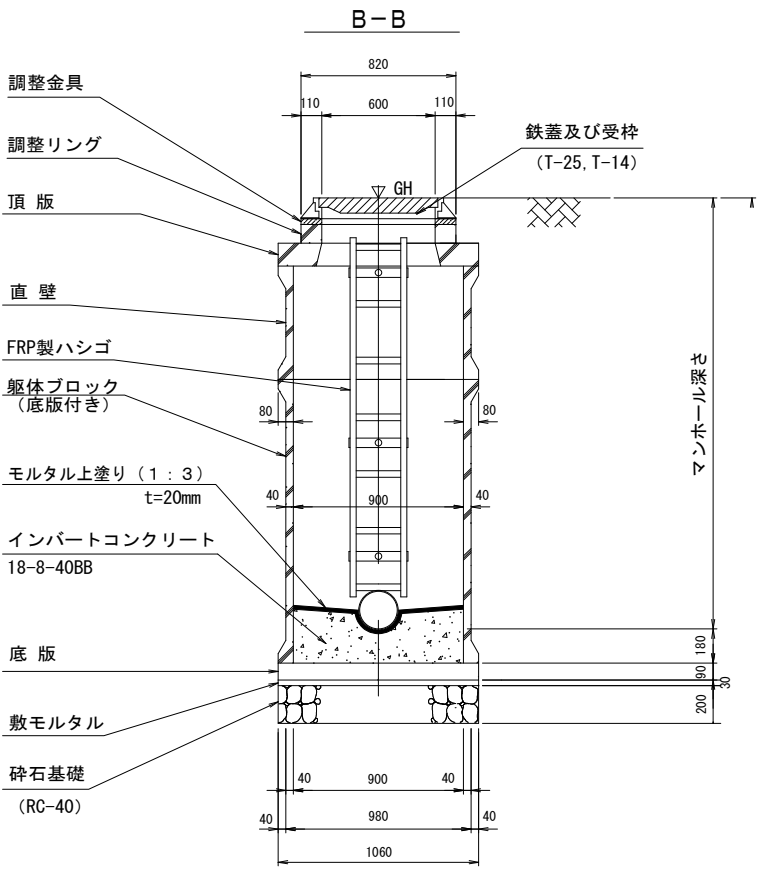
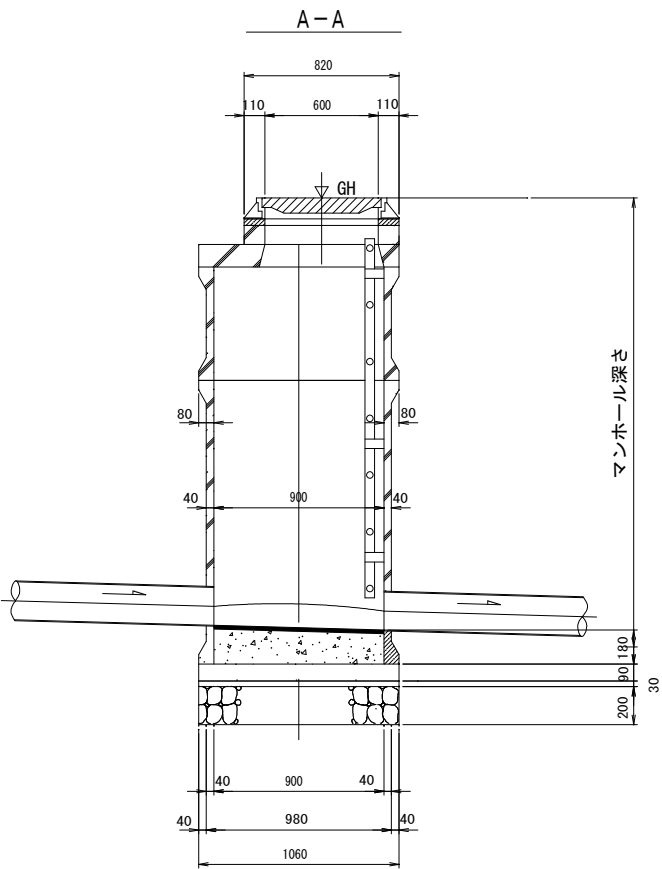
組立1号マンホール（レジン）標準構造図

S=1:20



寸法表

	高さ (mm)
鉄蓋	110
頂版	120
調整金具	25
	45
	50
	70
	90
調整リング	50
	100
	150
直壁ブロック	300
	600
	900
	1200
	1500
躯体ブロック	600
	900
	1200
底板ブロック	1500
	90

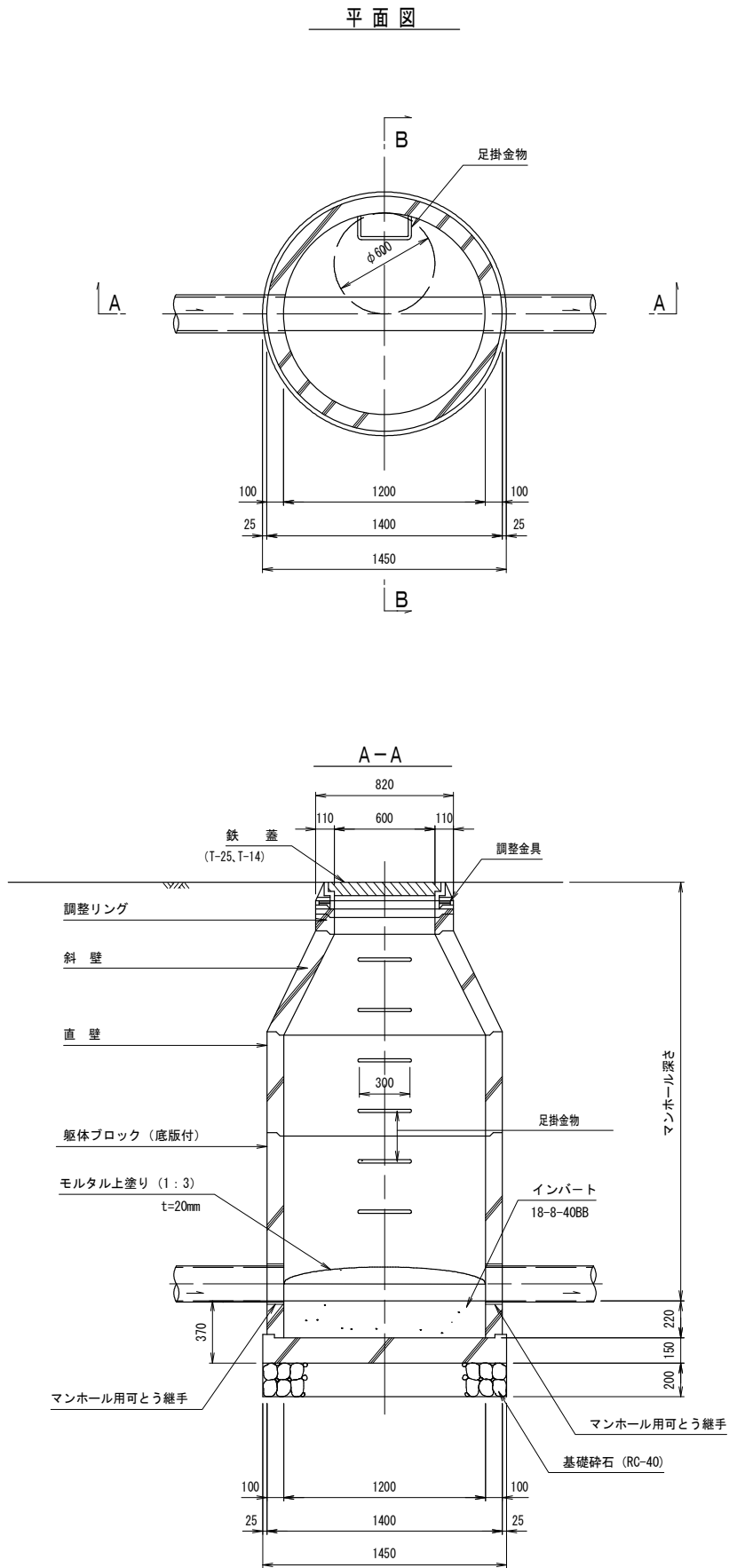


※マンホール部材の組合せは指定しない。
ただし、調整リングは少なくとも1個使用すること。
※調整コマは専用のものを使用すること。
※マンホール蓋の表面柄については以下のとおりとする。

地 区	蓋の表面柄
旧伊勢市	オカゲマイリ
旧小俣町	桜
旧二見町	夫婦岩
旧御園村	(み)

組立2号マンホール標準構造図

S=1:40

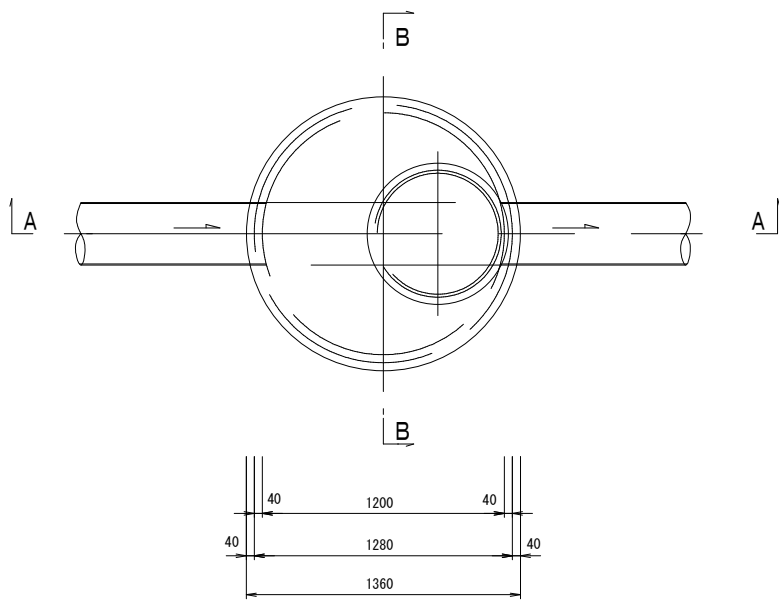


寸法表	
	高さ (mm)
鉄蓋	110
調整金具	25
	45
	50
調整リング	100
	150
	300
斜壁ブロック	450
	600
	600
	900
	1200
直壁ブロック	1500
	1800
	2100
	2400
	900
	1200
躯体ブロック	1500
	1800
	2100
	2400
	900
躯体ブロック (底版付)	1200
	1500
	1800
底版ブロック	150

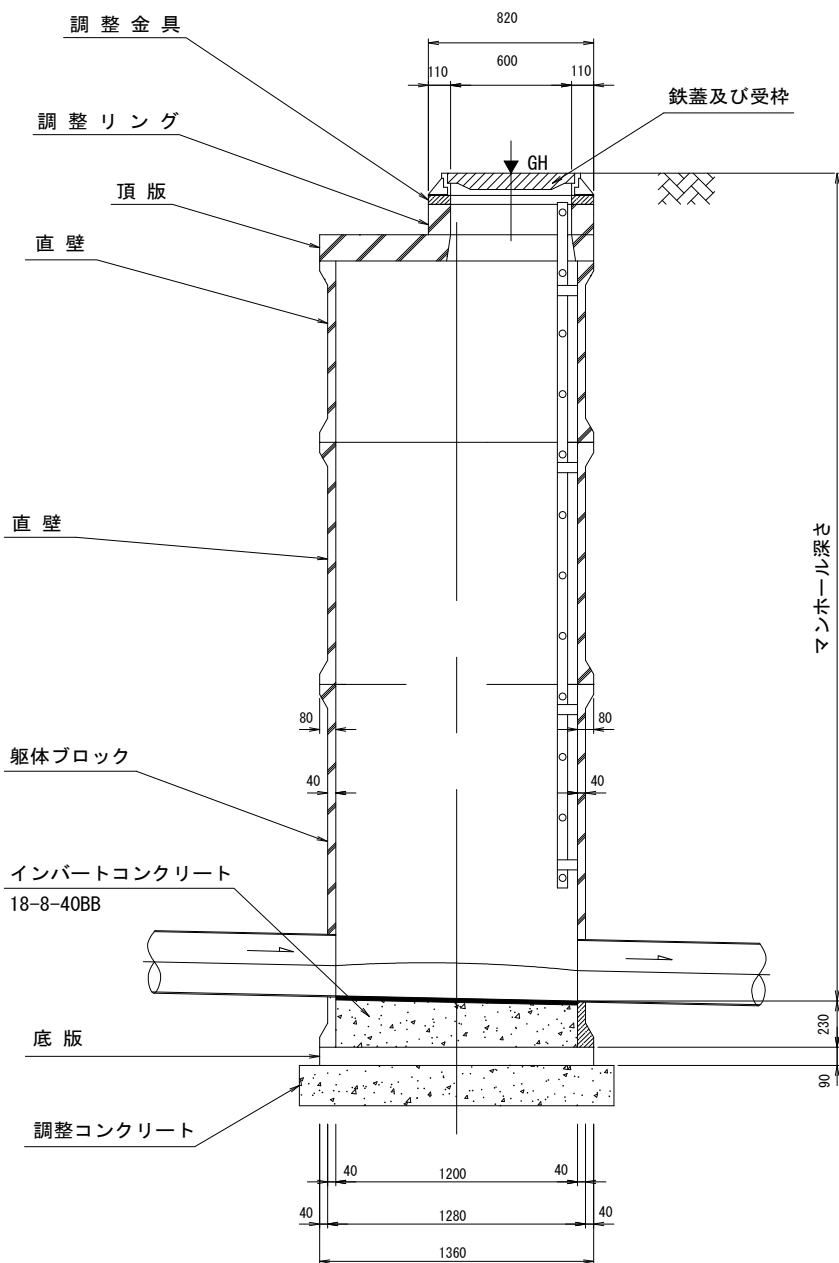
※マンホール部材の組合せは指定しない。
ただし、調整リングは少なくとも1個使用すること。
※マンホール蓋の表面柄については以下のとおりとする。
※マンホール深が5 mを超える場合は中間スラブを設け、
その開口部はマンホール開口部と対面側へ設置する。
また、5 mを超えた部材は深型（Ⅱ種）を使用すること。

地 区	蓋の表面柄
旧伊勢市	オカゲマイリ
旧小俣町	桜
旧二見町	夫婦岩
旧御園村	(み)

平面図



A - A



組立2号マンホール標準構造図

S=1:40

寸法表

	高さ (mm)
鉄蓋	110
頂版	130
調整金具	25
	45
	50
	70
	90
調整リング	50
	100
	150
直壁ブロック	600
	900
	1200
	1500
	1800
	2400
躯体ブロック	600
	900
	1200
	1500
	1800
	2400
底版ブロック	90
	160

※マンホール部材の組合せは指定しない。

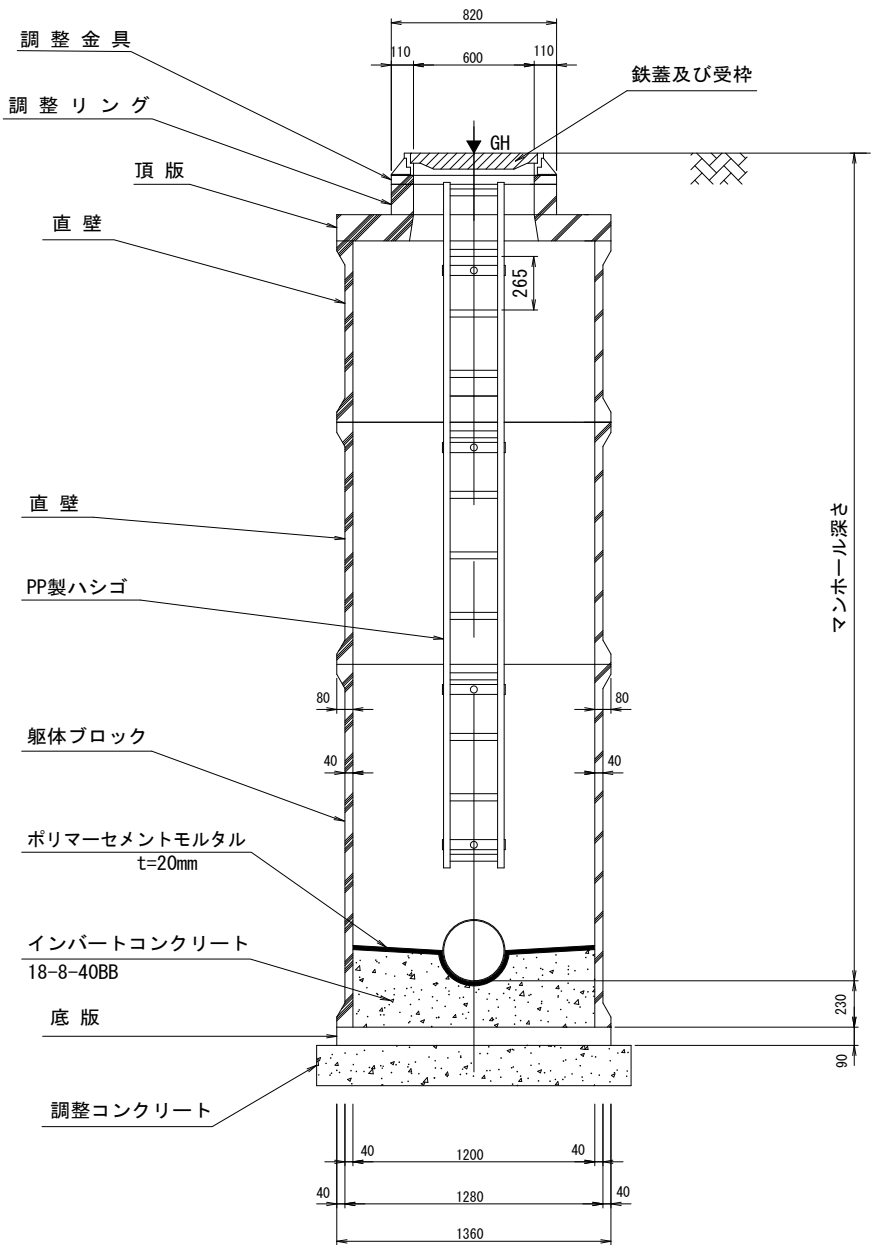
ただし、調整リングは少なくとも1個使用すること。

※マンホール蓋の表面柄については以下のとおりとする。

※マンホール深が5mを超える場合は中間スラブを設け、その開口部はマンホール開口部と対面側へ設置する。また、5mを超えた部材は深型（Ⅱ種）を使用すること。

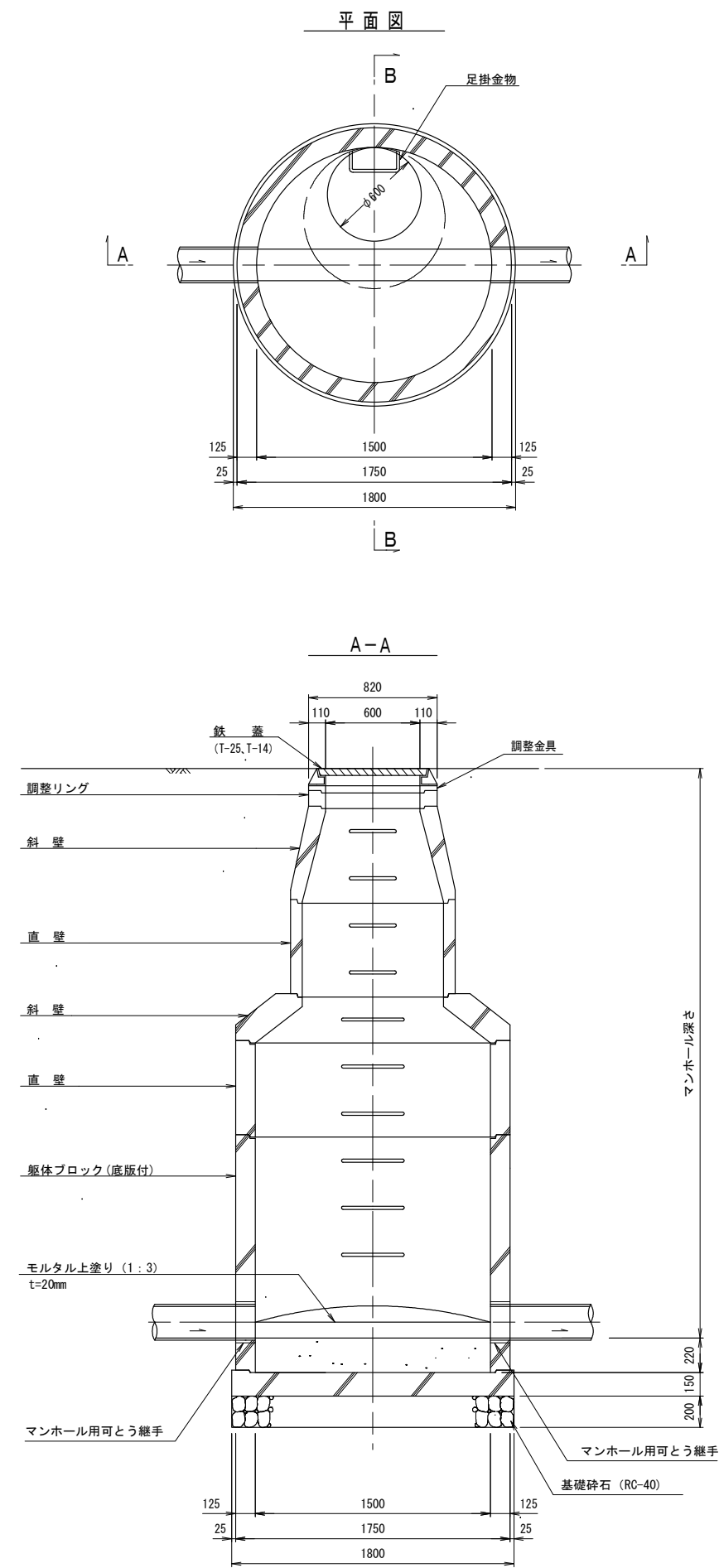
地 区	蓋の表面柄
旧伊勢市	オカゲマイリ
旧小俣町	桜
旧二見町	夫婦岩
旧御園村	(み)

B - B

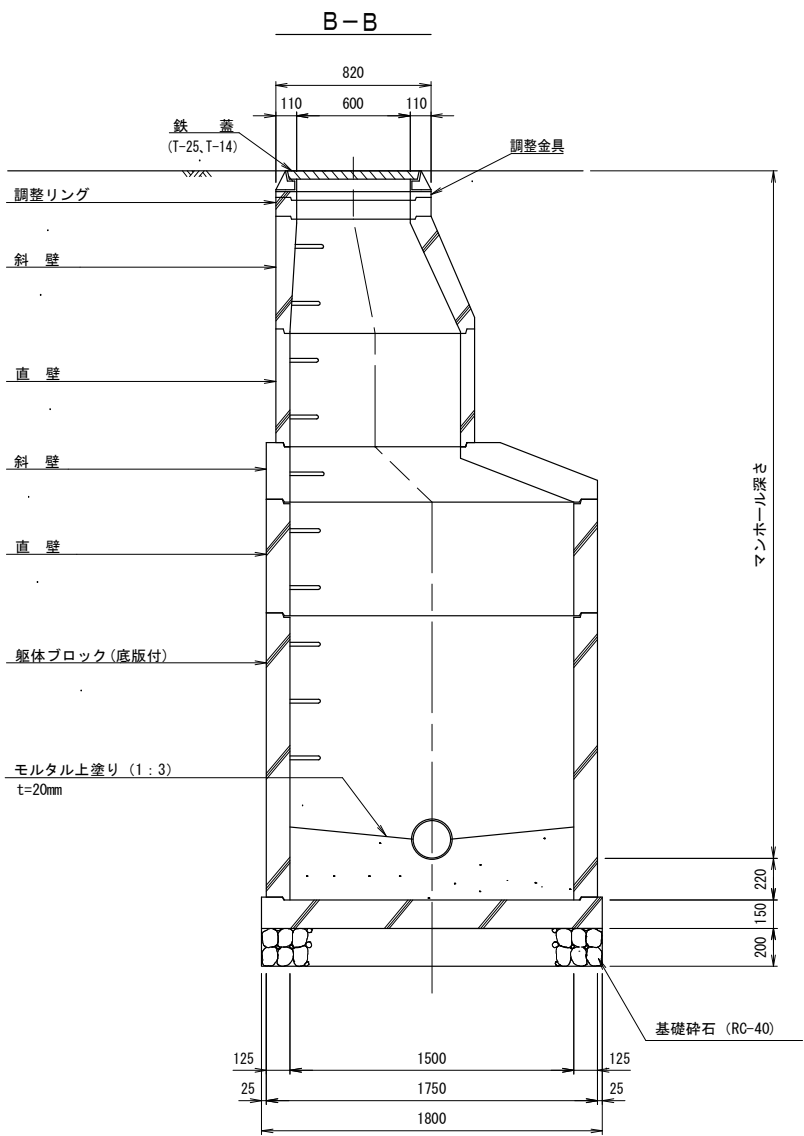


組立3号マンホール標準構造図

S=1:40



寸法表	
	高さ (mm)
鉄蓋	110
調整金具	25
調整リング	45
床版斜壁ブロック	50
斜壁ブロック	100
直壁ブロック	150
躯体ブロック	200
躯体ブロック (底板付)	300
底板ブロック	450
	600
	600
	900
	1200
	1500
	1800
	2100
	2400
	900
	1200
	1500
	1800
	2100
	2400
	1200
	1500
	1800
	150



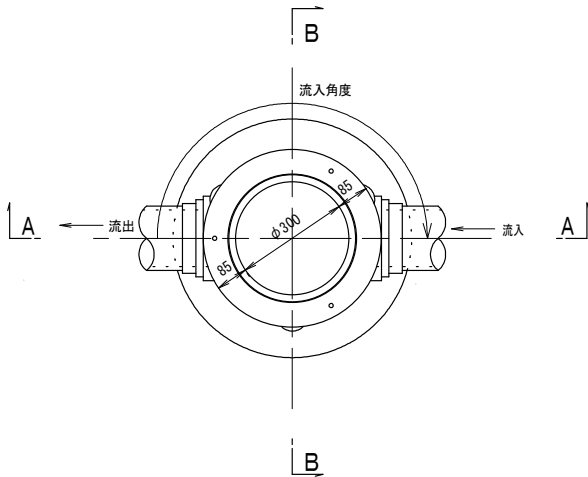
※マンホール部材の組合せは指定しない。
ただし、調整リングは少なくとも1個使用すること。
※マンホール蓋の表面柄については以下のとおりとする。
※マンホール深が5mを超える場合は中間スラブを設け、
その開口部はマンホール開口部と対面側へ設置する。
また、5mを超えた部材は深型 (Ⅱ種) を使用すること。

地 区	蓋の表面柄
旧伊勢市	オカゲマイリ
旧小俣町	桜
旧二見町	夫婦岩
旧御園村	(み)

小型マンホール（コンクリート製）標準構造図

S=1:20

平面図

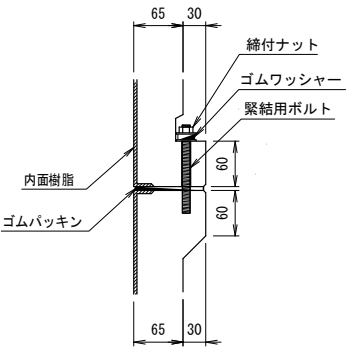


寸法表

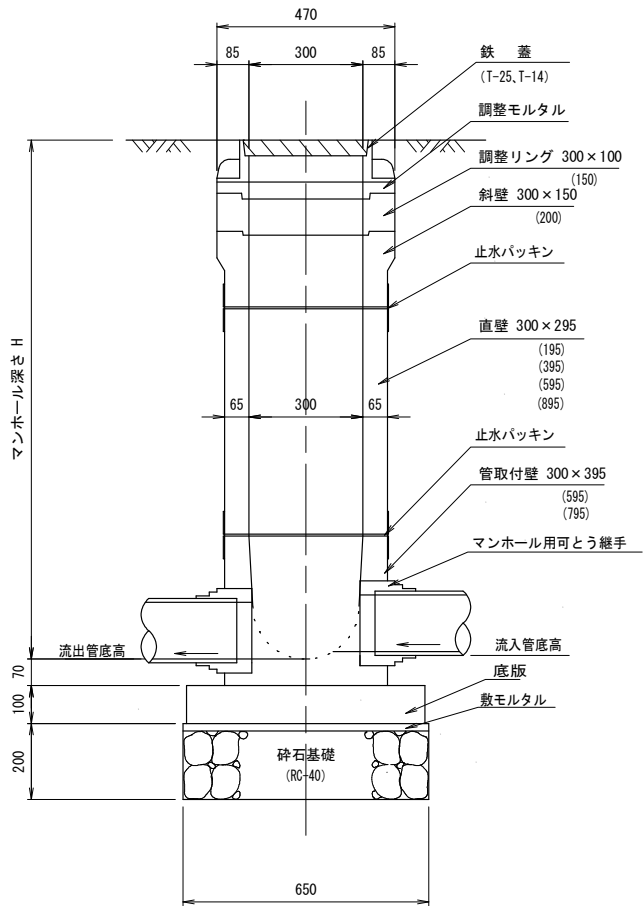
	高さ (mm)
鉄蓋	110
調整リング	100
斜壁ブロック	150
直壁ブロック	200
躯体ブロック	195
底版ブロック	295
	395
	595
	895
	395
	595
	795
	100

緊結部詳細図

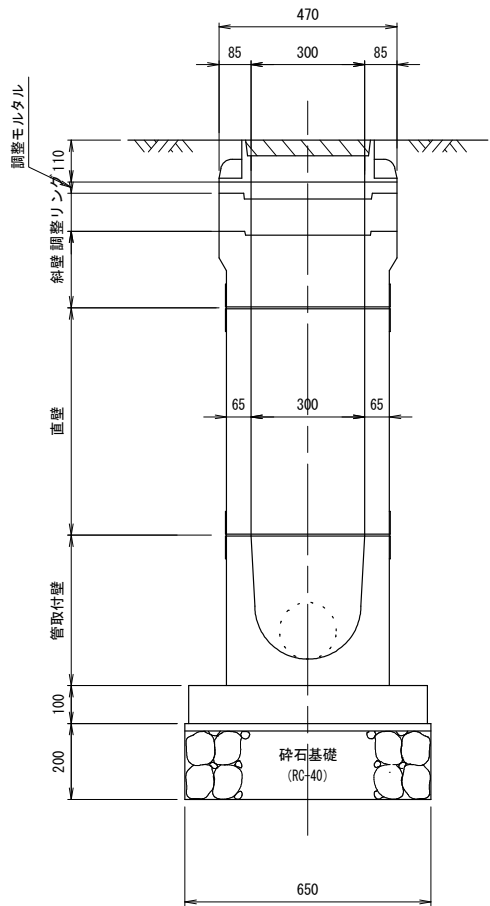
S=1:10



A-A



B-B



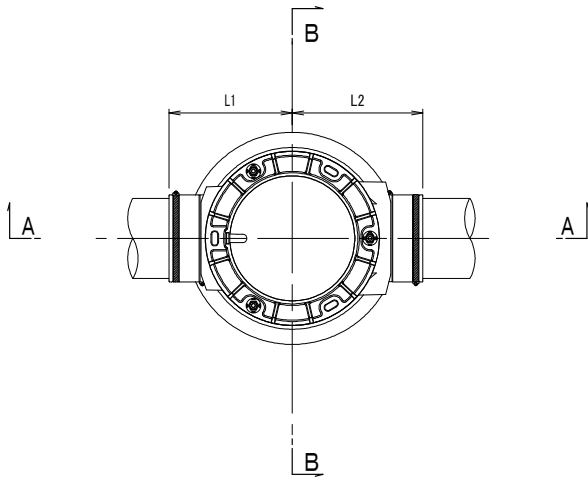
※マンホール部材の組合せは指定しない。
ただし、調整リングは少なくとも1個使用すること。
※マンホール蓋の表面柄については以下のとおりとするが、
市章入り標準模様も使用することができる。

地 区	蓋の表面柄
旧伊勢市	オカゲマイリ
旧小俣町	桜
旧二見町	夫婦岩
旧御園村	(み)

小型マンホール（レジン製）標準構造図

S=1:20

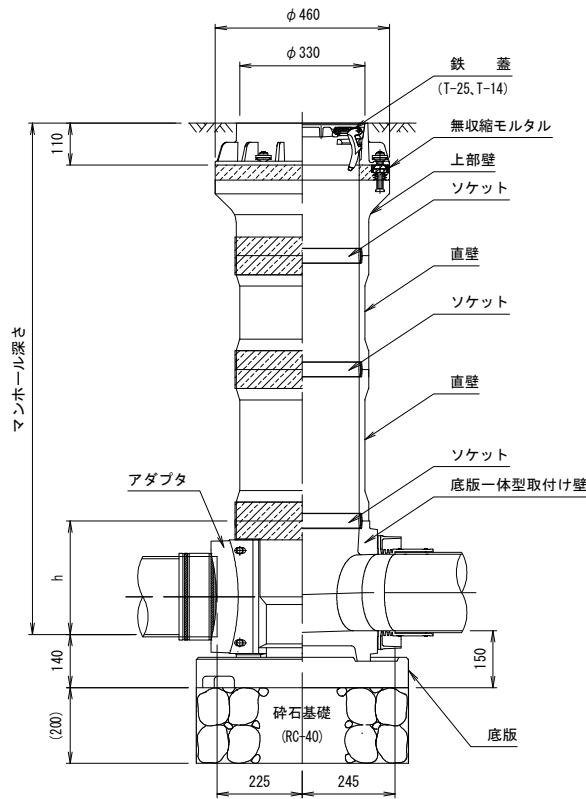
平面図



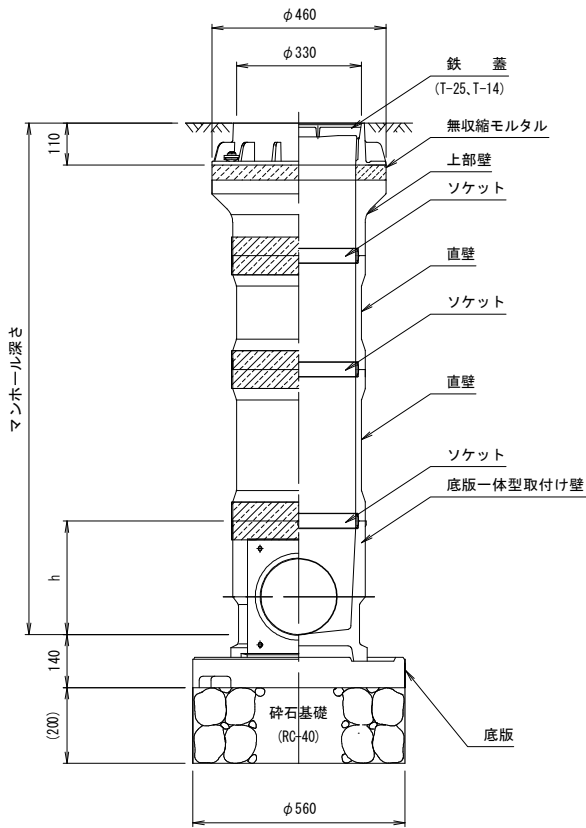
寸法表

名 称	寸 法	備 考
調整リング	φ300×50	
ソケット	φ300×38	
上部壁	φ300×200	
直壁	φ300×100	
	φ300×150	
	φ300×300	
	φ300×350	
	φ300×400	
	φ300×500	
	φ300×600	
	φ300×900	
底板一体型 管取付け壁	φ300×370	
	φ300×670	
落差用中間壁	φ300×350	
底板ブロック	φ560×70	

A-A



B-B

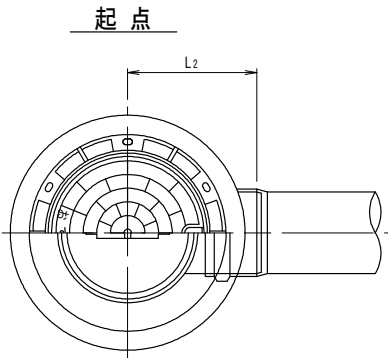


※マンホール部材の組合せは指定しない。
ただし、調整リングは少なくとも1個使用すること。
※マンホール蓋の表面柄については以下のとおりとするが、
市章入り標準模様も使用することができる。

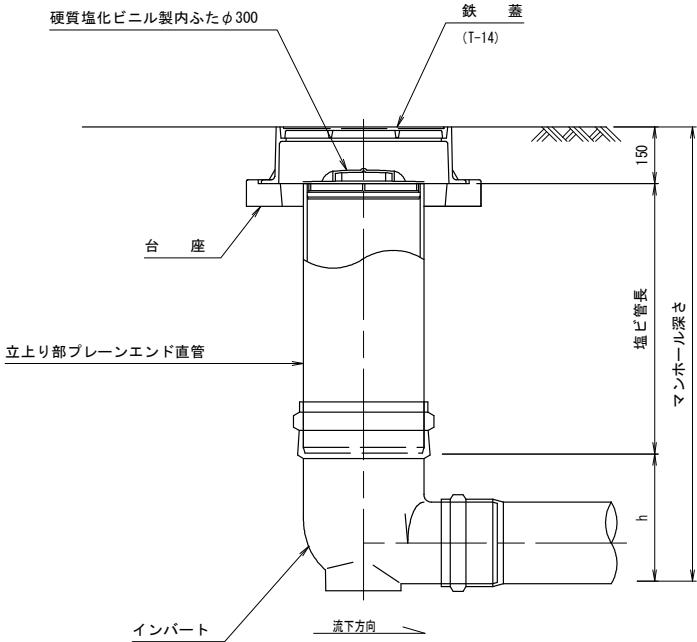
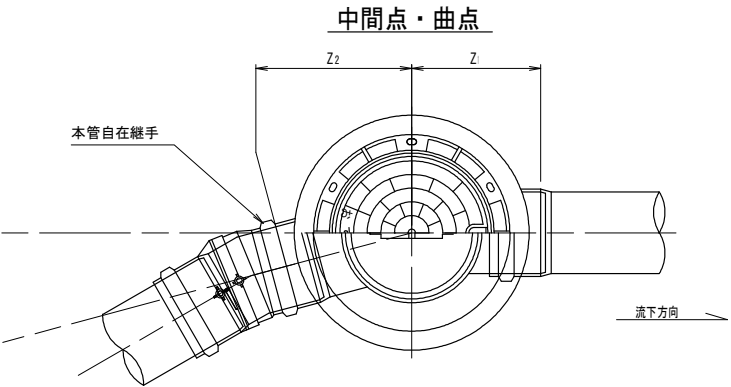
地 区	蓋の表面柄
旧伊勢市	オカゲマイリ
旧小俣町	桜
旧二見町	夫婦岩
旧御園村	(み)

小型マンホール（塩ビ製）標準構造図

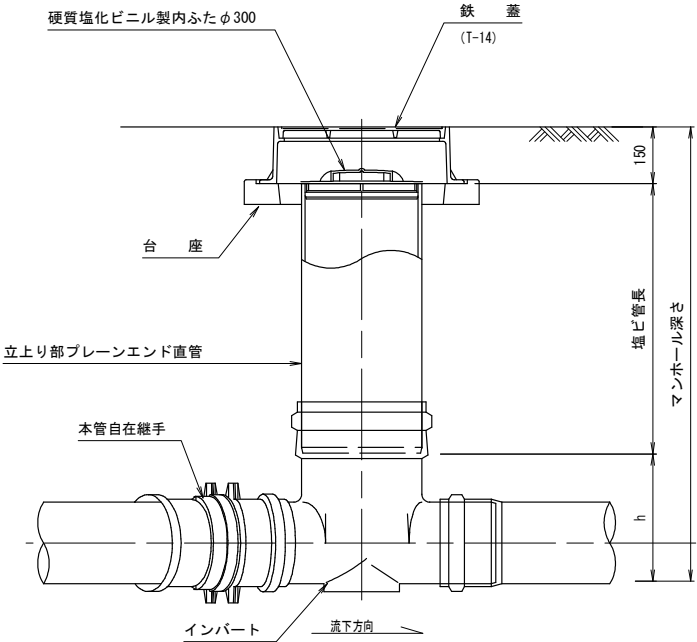
S=1:20



起 点		単位：mm	
管 径	マンホール径	Z 1	h
150-300-KT		280	230
200-300-KT		290	255



寸法表						単位：mm	
管 径	マンホール径	曲り角	Z 1	Z 2	h		
150-300-ST			280	180	230		
150-300-15L		右・左	290	190	230		
150-300-30L		右・左	290	190	230		
150-300-45L		右・左	290	190	230		
150-300-60L		右・左	290	190	230		
150-300-75L		右・左	290	190	230		
150-300-90L		右・左	290	190	230		
200-300-ST			290	180	255		
200-300-15L		右・左	290	200	255		
200-300-30L		右・左	290	200	255		
200-300-45L		右・左	290	200	255		
200-300-60L		右・左	290	200	255		
200-300-75L		右・左	290	200	255		
200-300-90L		右・左	290	200	255		



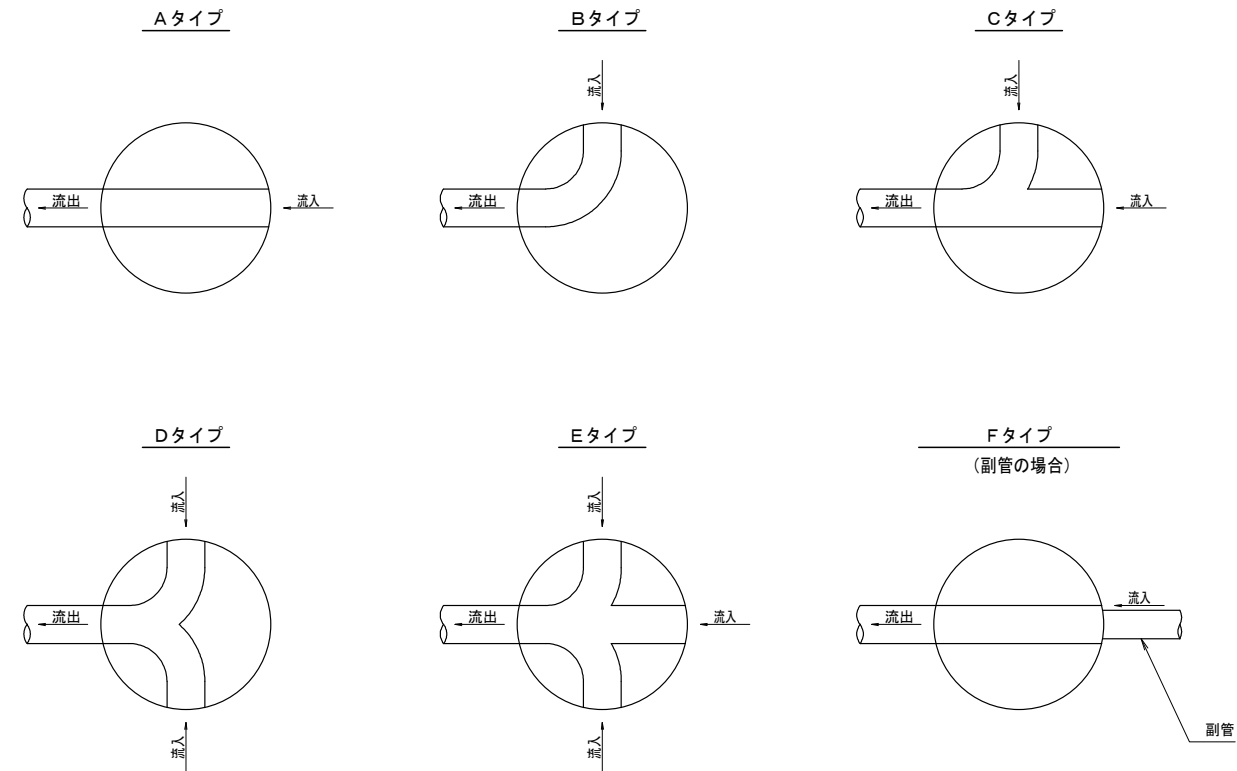
※マンホール蓋の表面柄については以下のとおりとするが、市章入り標準模様も使用することができる。

地 区	蓋の表面柄
旧伊勢市	オカゲマイリ
旧小俣町	桜
旧二見町	夫婦岩
旧御園村	(み)

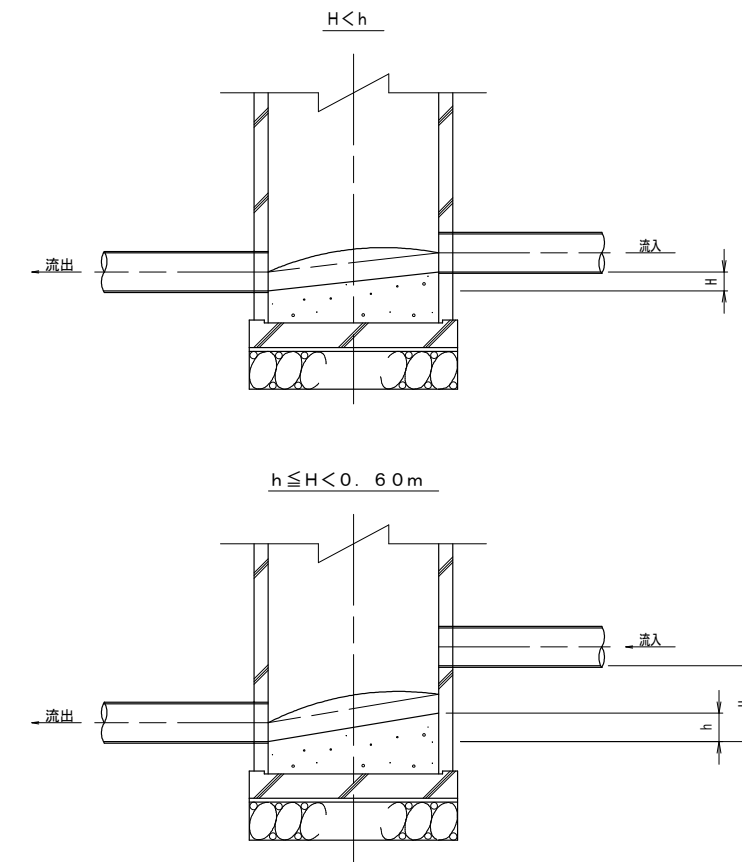
インバート標準構造図

S=1:40

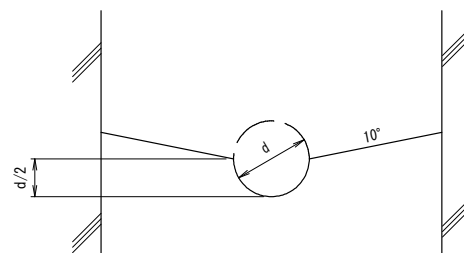
平面図



縦断面図



横断面図

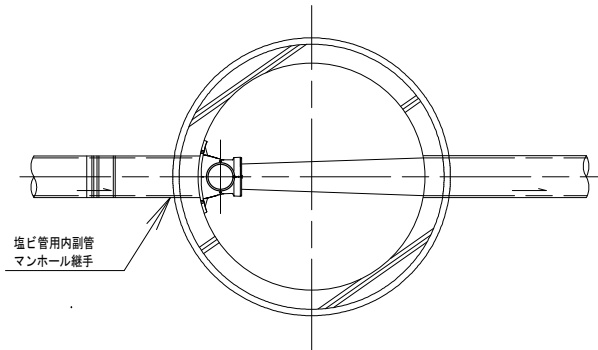


副管工構造図

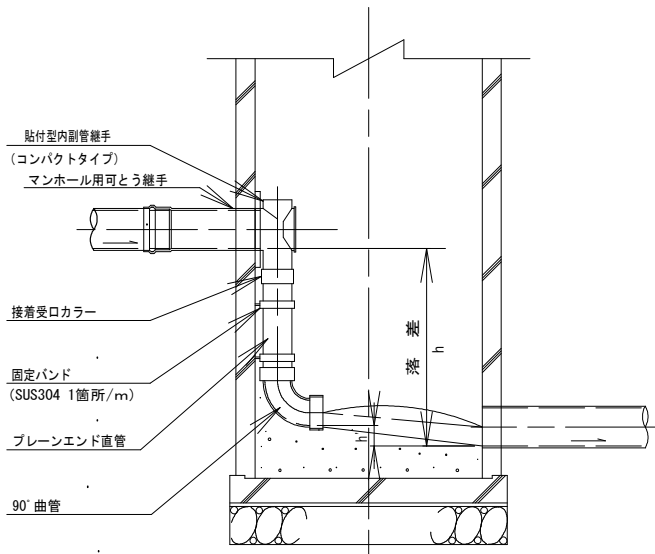
S=1:30

内副管工

平面図



縦断面図



※ 本管の管底差が60cm以上となる場合は、副管を設置する。

※ 副管は、コンパクト型の内副管とする。

マンホールの形状と副管数

マンホール形状	副管数
楕円	1
1	1～2
2	1～3
3	別途協議

本管径と副管径

本管径 (mm)	副管径 (mm)
150	100
200	150
250～400	200
450～	250

※ h' は、流出管径の 1/2 とする。

取付管およびます工標準図

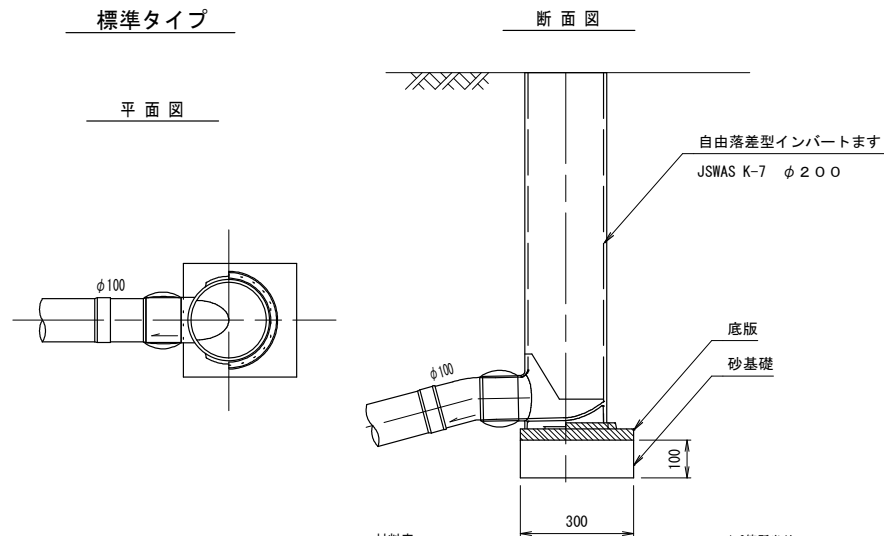
公共汚水ます標準図

S=1:20

標準タイプ

平面図

断面図

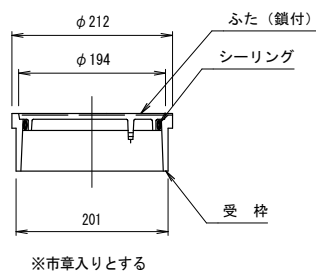


材料表		1.0箇所当り	
名称	規格	単位	数量
自由落差型インバートます	φ200 (塩ビ製) φ100 (流注)	個	1.0
ふた	φ200 塩ビ製 T-2 グレー 市章入り 鋼線金	枚	1.0
砂基礎		m ³	0.01

※ 傾斜地にますを設置する場合は、傾斜対応型の蓋を使用するものとする。
※ ますの立ち上がり部に継手を設けてはならない。

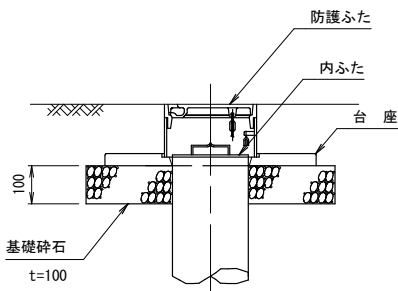
ふた (T-2) S=1:10

(ワンタッチ開閉密閉式)



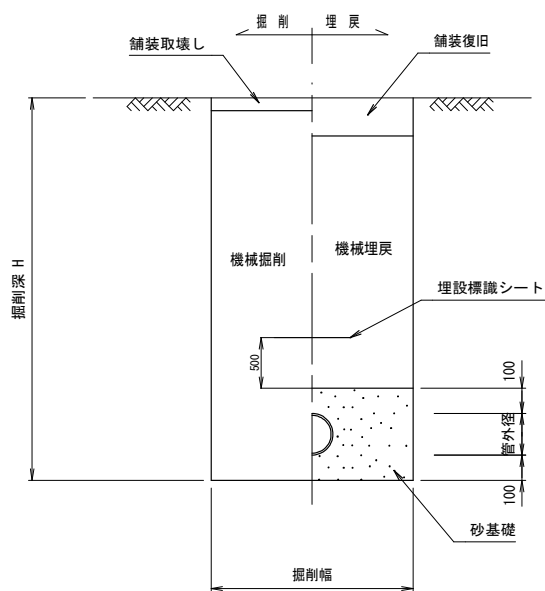
铸铁製防護ふた S=1:20

(JSWAS G-3)



土工定規図

S=1:30



※ 掘削深が1.5mを超えた場合には土留工を行うこと

宅内排水延長別汚水ます深一覧表

汚水ます深計算式

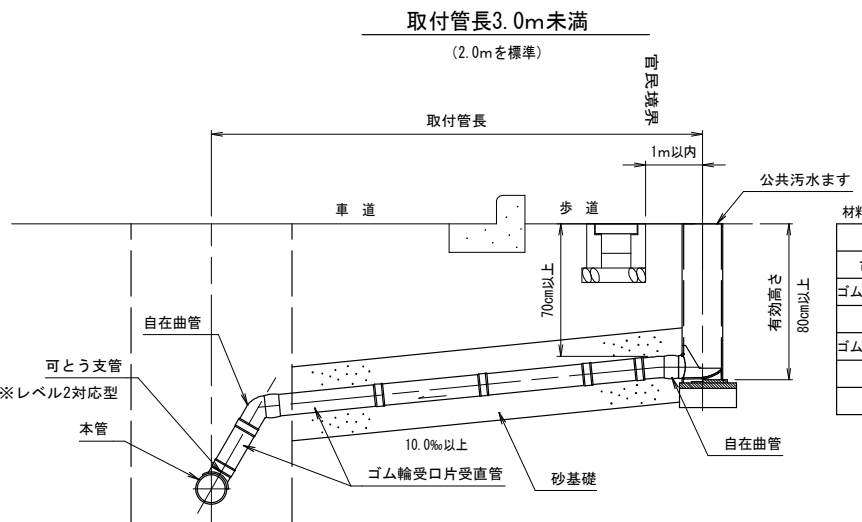
汚水ます深 (m) = 排水設備延長 × 0.02 (管勾配) + 0.3 (起点ます深)
+ 0.05 (汚水ます落差) + 0.15 (排水設備落差)

排水設備延長 (m)	汚水ます深 (m)
0~15	0.85
16~20	0.95
21~25	1.05
26~30	1.15
31~35	1.25
36~40	1.35
41~45	1.45
46~50	1.55
51~55	1.65
56~60	1.75
61~65	1.85
66~70	1.95
71~75	2.05
76~	別途協議

注1. 道路面 (車道部) からの取付管の最小管土被は、0.70m以上とする。
注2. 宅地に傾斜のある場合は別途考慮する。
注3. 上表のます深は設計上の参考値であるので、設置するます深は、協議し決定する。

取付管標準図

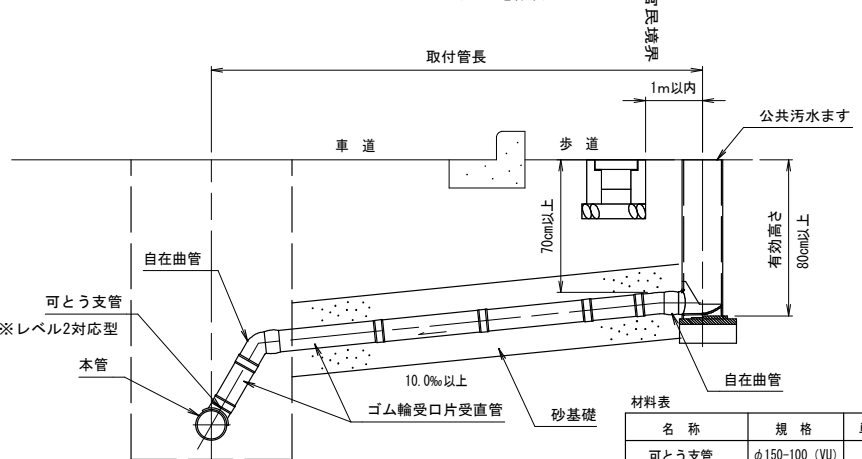
S=1:40



材料表		1.0箇所当り	
名称	規格	単位	数量
可とう支管	φ150-100 (VU)	個	1.0
ゴム輪受口片受直管	VU φ100	m	1.0
自在曲管	φ100 (SRF)	個	1.0
ゴム輪受口片受直管	VU φ100	m	2.0
自在曲管	φ100 (SRF)	個	1.0
砂基礎		m ³	0.4

取付管長3.0~5.0m未満

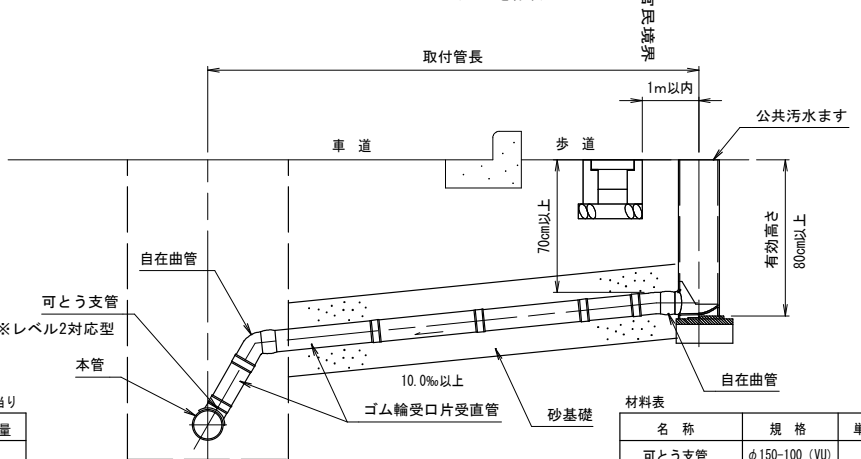
(4.0mを標準)



材料表		1.0箇所当り	
名称	規格	単位	数量
可とう支管	φ150-100 (VU)	個	1.0
ゴム輪受口片受直管	VU φ100	m	1.0
自在曲管	φ100 (SRF)	個	1.0
ゴム輪受口片受直管	VU φ100	m	4.0
自在曲管	φ100 (SRF)	個	1.0
砂基礎		m ³	0.8

取付管長5.0~12.0m未満

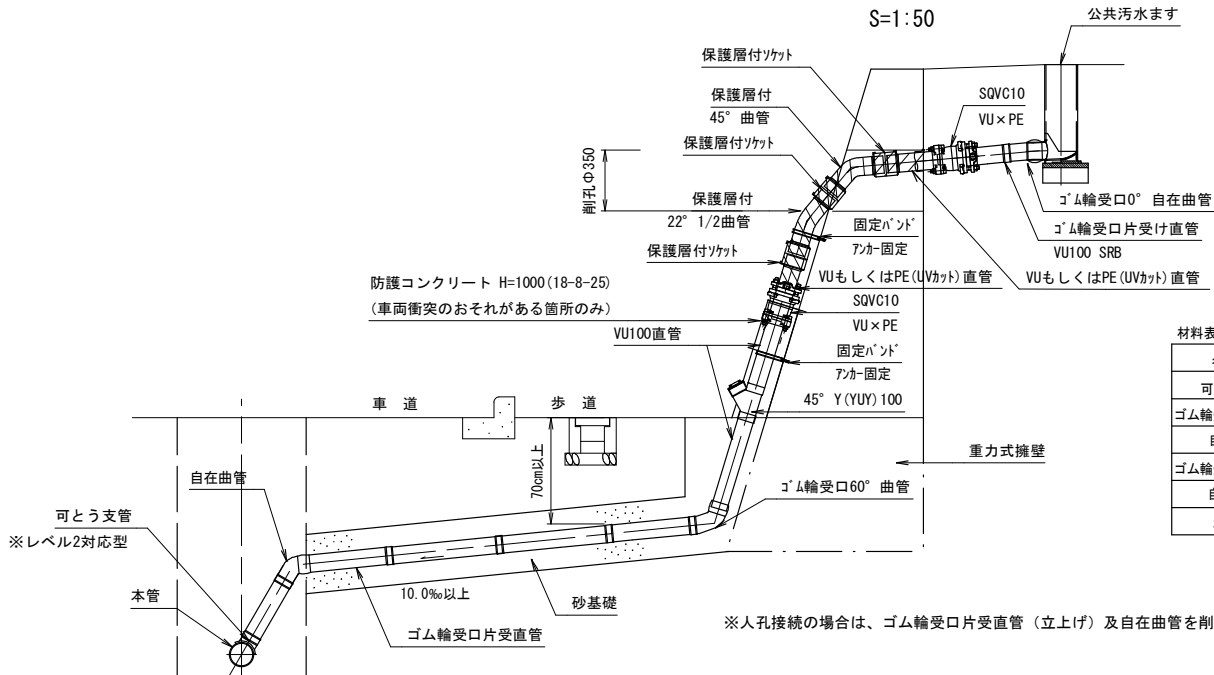
(8.5mを標準)



材料表		1.0箇所当り	
名称	規格	単位	数量
可とう支管	φ150-100 (VU)	個	1.0
ゴム輪受口片受直管	VU φ100	m	1.0
自在曲管	φ100 (SRF)	個	1.0
ゴム輪受口片受直管	VU φ100	m	8.5
自在曲管	φ100 (SRF)	個	1.0
砂基礎		m ³	1.8

露出配管図 (紫外線対策型)

S=1:50



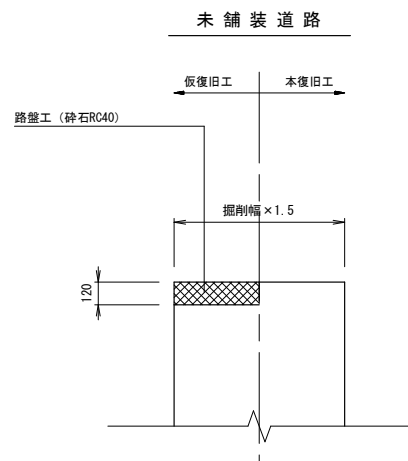
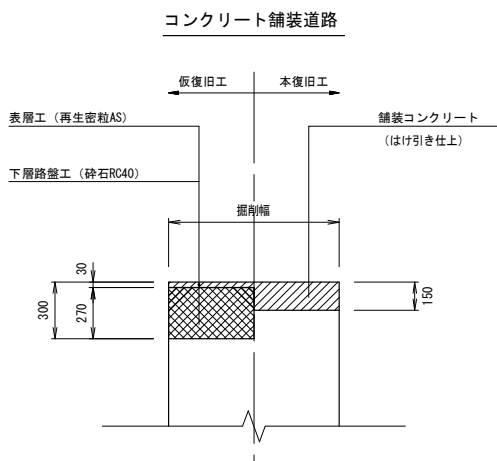
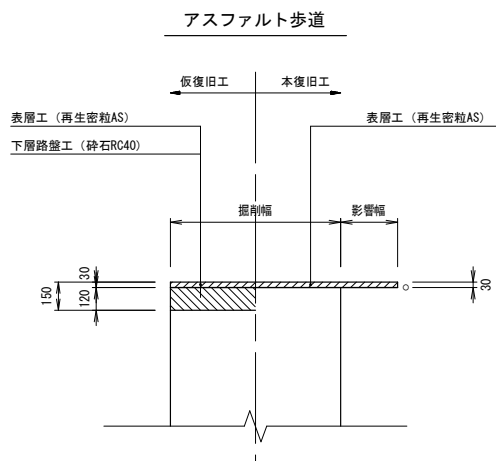
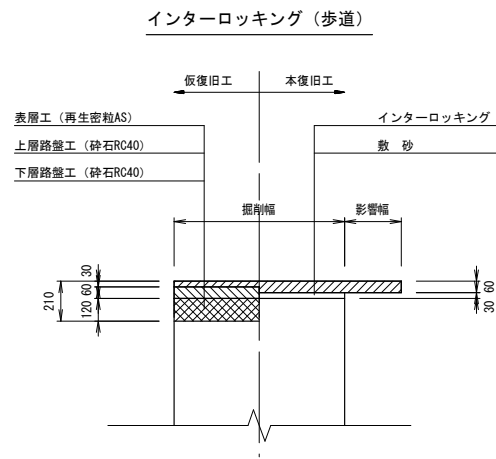
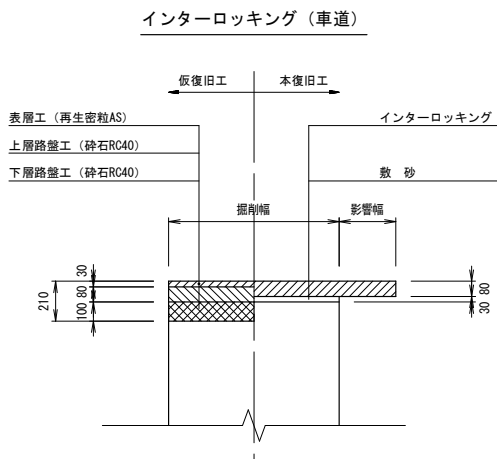
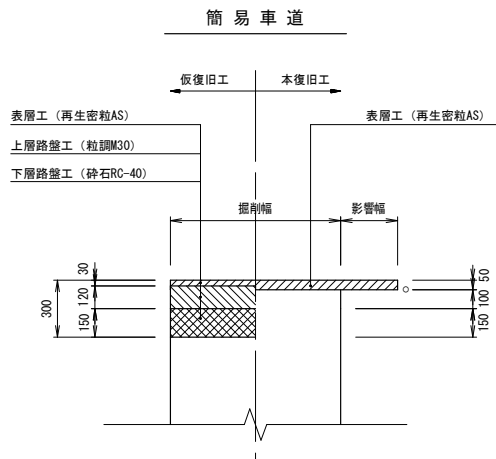
材料表		1.0箇所当り	
名称	規格	単位	数量
可とう支管	φ150-100 (VU)	個	1.0
ゴム輪受口片受直管	VU φ100	m	1.0
自在曲管	φ100 (SRF)	個	1.0
ゴム輪受口片受直管	VU φ100	m	2.0
自在曲管	φ100 (SRF)	個	1.0
砂基礎		m ³	0.4

※ 人孔接続の場合は、ゴム輪受口片受直管 (立上げ) 及自在曲管を削除する。また、可とう支管は可とう継手へ変更する。

図面番号

17

舗装復旧図(市道)
S=1:40

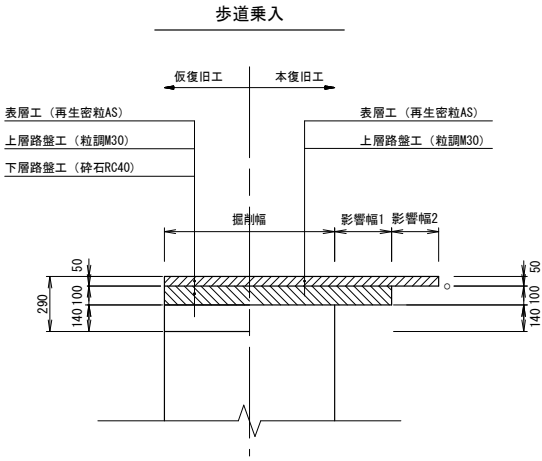
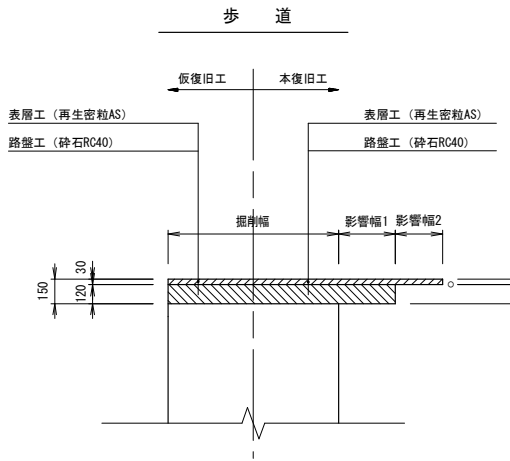
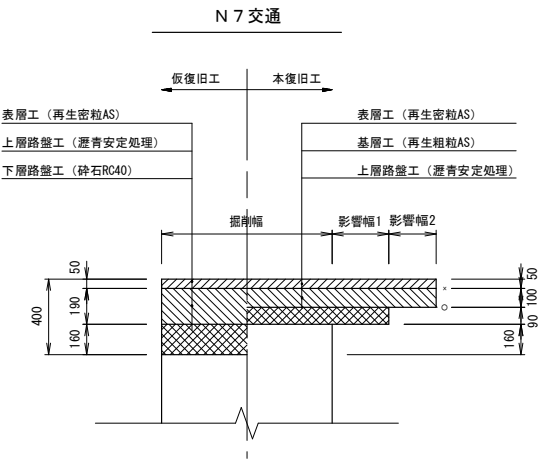
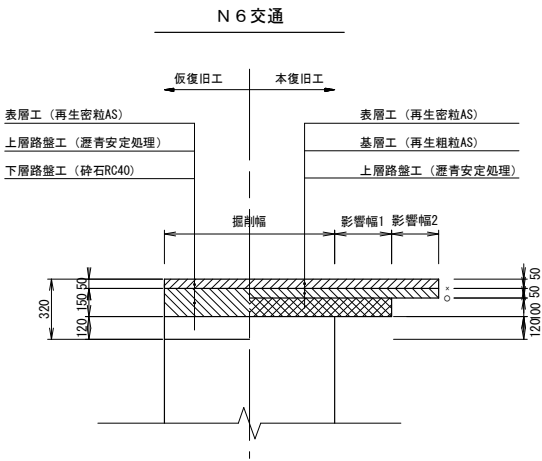
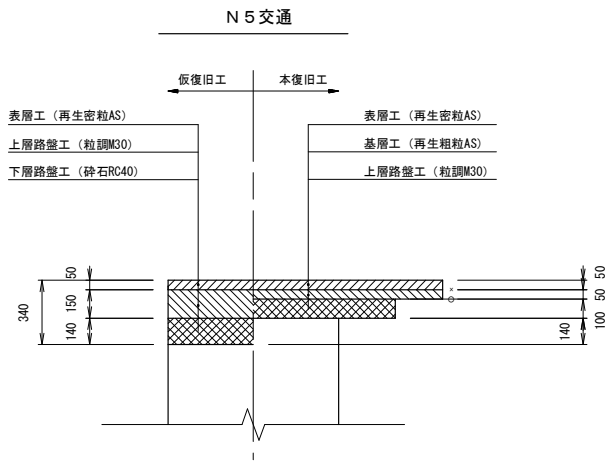
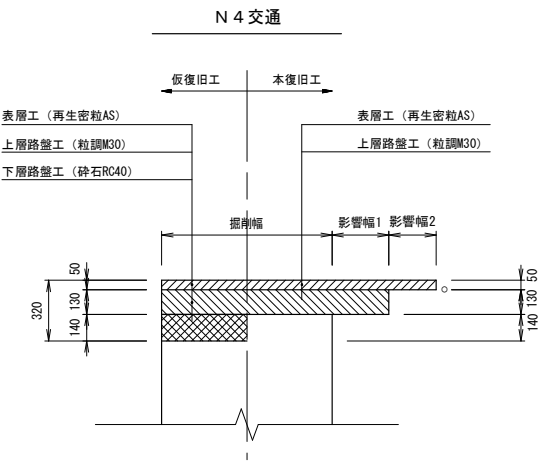
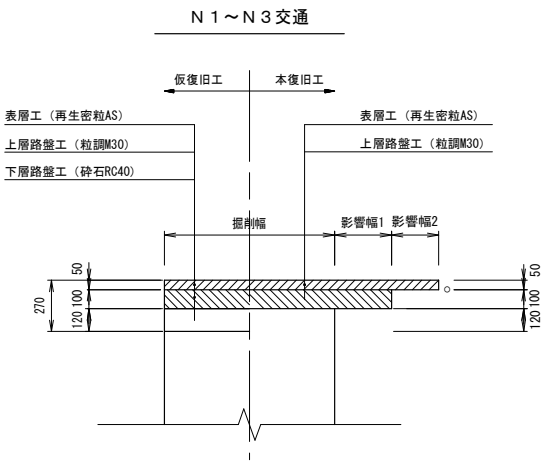


○印はプライムコート
×印はタックコート

注1) 復旧については、道路管理者と協議が必要である。
注2) 舗装厚が異なる場合は、監督員と協議すること。

舗装復旧図(県道)

S=1:40



○印はプライムコート
×印はタックコート

注1) 復旧については、道路管理者と協議が必要である。
注2) 舗装厚が異なる場合は、監督員と協議すること。